

令和6年度  
小平市  
わかりやすい予算

主要事業・予算概要説明書

※ 個別の数値や構成比などは、表示単位未満を四捨五入しているため、合計や増減額などとは一致しないことがあります。

## はじめに

令和6年度は、小平市第四次長期総合計画の第1期中期実行プランの最終年度であり、目標に向けて、より積極的かつ計画的に取り組む必要がある重要な年です。

社会経済活動はコロナ禍以前の状況に戻りつつある一方で、物価高騰の長期化など、この先の状況の見通しを立てることは大変難しくなっています。

こうした状況において、社会情勢の変化に柔軟に適応しながら、安定的・継続的に市民の皆様の実生活を支えていくとともに、目指す将来像「つながり、共に創るまち こだいら」の実現に向けて、引き続き取り組んでまいります。

この「わかりやすい予算」は、令和6年度の主な事業をできるだけわかりやすく説明するとともに、小平市の財政事情を理解していただくために作成しました。

今後も市の行政運営について、よりいっそうわかりやすくお伝えできるよう努めてまいりますので、引き続きご理解とご協力をお願いいたします。

小平市長 小林 洋子



## 目次

第1 基礎知識	2
第2 予算の編成にあたって	3
第3 財政規模	3
第4 令和6年度の主な事業の一覧	4
第5 主な事業の説明	6
基本目標Ⅰ ひとづくり	6
ー 人が育ち、学び、新たな価値を創造するまち ー (子育て支援、学校教育、若者活躍、健康づくり、スポーツ、 生涯の学び、歴史、文化芸術)	
基本目標Ⅱ 暮らしづくり	15
ー 多様性を認めあい、つながり、共生するまち ー (男女共同参画、障がい者支援、多文化共生、介護、保健福祉、 生活支援、地域コミュニティ、安全・安心)	
基本目標Ⅲ まちづくり	19
ー 自然と調和した、美しく快適で、魅力あるまち ー (緑、環境、資源循環、市街地整備、道路、交通、商工業、 都市農業、観光)	
自治体経営方針	28
参考資料	31
一般会計予算について	32
1 予算の概要	32
2 歳入予算について	33
3 歳出予算について	35
4 小平市の財政状況	39
特別会計・下水道事業会計予算について	45
市役所の組織と連絡先	49

# 第1 基礎知識

Q 予算とは何ですか？

A 予算は1年間の収入と支出を見積もることです。1年間でどのくらいの収入があるのか、どのような行政サービスを行い支出するのか、新年度が始まる前に計画し見積もります。予算からは自治体が目指す将来像がわかります。

Q 予算はどのように決まりますか？

A 市長が予算案を提出し、市議会の審議と議決によって成立します。

Q 予算書にはどのようなことが書いてありますか？

A 予算書には、市の1年間の収入が「歳入」の欄に、1年間の支出が「歳出」の欄に書いてあります。歳入と歳出の総額は常に同じ額になります。最初に決める1年間の予算を「当初予算」といいます。

Q 市債とは何ですか？

A 国や銀行からの借入れです。市債を発行し借入れをすることで、ある年度の過大な財政負担を平準化し、現在と将来の市民の負担を公平にすることができます。借入れができる事業は法律で制限されています。

Q 予算を変えることはできますか？

A できます。自然災害などの影響により急にお金を使わなければならない場合、市長がそれに対応するための予算案をつくり、市議会へ提出し議決をもらいます。この予算を「補正予算」といいます。

Q 今年度の小平市の予算は？

A 一般会計、特別会計のすべての会計をあわせた予算額、主な事業などについて、次のページより詳しく説明します。

## 第2 予算の編成にあたって

令和6年度予算は、物価高騰等の社会・経済情勢の先行きがいまだ見通せない中、市が目指す将来像「つながり、共に創るまち こだいら」の実現に向けて、必要な施策・事業に、限られた財源を重点的かつ効率的に配分し、予算編成しました。

## 第3 財政規模

令和6年度の一般会計予算規模は、830億円で、対前年度比較で6.4%の増となりました。

また、一般会計に3つの特別会計をあわせた総予算額は、1,224億円で、前年度と比較して、4.4%の増となりました。

### 当初予算額

区 分	令和6年度	令和5年度	対前年度比較	
			増減額	増減率(%)
一 般 会 計	830億円	779億9,000万円	50億1,000万円	6.4
国民健康保険事業特別会計	178億1,200万円	184億6,000万円	△6億4,800万円	△3.5
後期高齢者医療特別会計	53億1,700万円	51億500万円	2億1,200万円	4.2
介護保険事業特別会計	162億7,100万円	156億3,300万円	6億3,800万円	4.1
合 計	1,224億円	1,171億8,800万円	52億1,200万円	4.4

区 分	令和6年度	令和5年度	対前年度比較		
			増減額	増減率(%)	
下 水 道 事 業 会 計	収 益 的 収 入	43億3,641万5千円	42億8,630万8千円	5,010万7千円	1.2
	収 益 的 支 出	40億1,780万8千円	38億8,447万6千円	1億3,333万2千円	3.4
	資 本 的 収 入	14億1,492万8千円	14億1,713万7千円	△220万9千円	△0.2
	資 本 的 支 出	27億5,575万5千円	27億7,201万1千円	△1,625万6千円	△0.6
	収 入 合 計	57億5,134万3千円	57億344万5千円	4,789万8千円	0.8
	支 出 合 計	67億7,356万3千円	66億5,648万7千円	1億1,707万6千円	1.8

## 第4 令和6年度の主な事業の一覧

～3つの基本目標及び自治体経営方針に基づいて事業を展開します～

### 基本目標Ⅰ ひとづくり

人が育ち、学び、新たな価値を創造するまち

	ページ
義務教育就学児医療費助成の所得制限撤廃	6
保育園待機児童の解消に向けた緊急対策	6
多様な他者との関わりの機会の創出事業	6
医療的ケア児の受け入れ	7
学童クラブの充実	7
第三期子ども・子育て支援事業計画の策定	7
(仮称)こども計画の策定	7
こどもと家庭への支援体制の充実	8
多胎妊婦健康診査費用助成事業の拡充	8
バースデーサポート事業の拡充	8
産後ケア事業の充実	8
3歳児健康診査(一般・精密)事業(屈折検査)の導入	9
学校施設の整備	9
学校体育館冷暖房設備設置	9
授業支援システムの試行導入	9
学校における働き方改革の推進	10
自閉症・情緒障がい特別支援学級の設置	10
特別支援教育総合推進計画(第二期)後期計画の策定	10
通学路防犯カメラの増設	10
児童会・生徒会サミットの実施	11
不登校対策の充実	11
学校給食費に関する保護者負担の軽減	11
小学校給食調理業務の委託化	11
コミュニティ・スクールの拡充	12
こだいら健康ポイント事業(健康施策プロジェクト事業)	12
メンタルヘルスチェックシステム「こころの体温計」の導入	12
がん患者アピアランスケア費用の助成	12
東部公園プール再整備・萩山公園プール跡地活用検討事業	13
平櫛田中彫刻美術館の記念館耐震補強工事<クラウドファンディングの実施>	13
ルネこだいらの設備改修	13
国指定史跡鈴木遺跡保存活用事業	13
文化財の適切な保存	14

### 基本目標Ⅱ 暮らしづくり

多様性を認め合い、つながり、共生するまち

	ページ
女性LINE相談事業	15
女性再就職サポート事業	15
手話によるコミュニケーション支援の拡充と普及啓発	15
障がい者グループホームの自立支援給付費等の支援	16
移動支援事業(通所者送迎バス増便)	16
障がい者施設等における自発的活動の支援	16
ペアレントメンター事業の充実	16
重層的支援体制整備事業の実施(相談支援包括化推進事業拡充)	17
ICT機器を活用した高齢者の地域における見守りの推進	17
高齢者補聴器購入費の助成	17
高齢者の保健指導と介護予防の一体的実施事業	17
認知症総合支援事業の拡充	18
いきいき協働事業等の推進	18
被災者用備蓄品等の整備	18
地域防災計画の修正	18



## 基本目標Ⅲ まちづくり

自然と調和した、美しく快適で、魅力あるまち

	ページ
鷹の台公園の整備	19
南西部地域の公園等諸施設への包括指定管理者制度導入	19
鎌倉公園の整備	19
用水路の整備	20
公園設備の充実	20
省・創・蓄エネルギー機器等設置モニター助成	20
公共施設における低炭素・再生可能エネルギーの導入	20
ESCO事業を活用した公共施設の照明LED化	21
電気自動車導入の拡充	21
飼い主のいない猫の保護及び譲渡の活動に係る費用の補助	21
ごみの分別アプリの外国語版導入	21
都市計画マスタープランの改定	22
小川駅西口地区市街地再開発事業の推進	22
小平駅北口地区市街地再開発事業の推進	22
耐震化促進事業の拡充	22
都市計画道路整備・道路と鉄道の立体化の推進	23
下水道地震対策事業	23
下水道施設の老朽化対策事業	23
公共下水道雨水整備の推進	23
南西部地域デマンド型交通実証実験運行	24
小平駅南口有料自転車駐車場の更新	24
通学路交通安全対策の充実	24
自転車乗車用ヘルメット着用促進補助	24
市道の無電柱化事業	25
一橋学園駅周辺タクシー乗り場の整備	25
喜平町桜通りサクラ更新事業	25
道路整備事業の充実	25
動画オープンガーデンプロジェクト	26
地域と歩む農業推進事業	26
農業経営基盤の強化支援	26
未来に残す小平市の農地プロジェクト	26

## 自治体経営方針

自治の拡大・深化、持続可能な行財政運営、ICT社会への対応、職員の力を引き出す市役所

	ページ
自治体DXの推進	28
マイナンバーカード交付の推進	28
中央エリアに係る整備事業（中央公民館、健康福祉事務センター及び福社会館の複合化等）	28
十一小及び十三小の更新等に向けた取組	29
庁舎機能の強化	29
セミセルフレジの設置	29
小川駅西口新公共施設等の運営事業	29
メンタルヘルス不調者対応支援	30
専門人材の活用	30

## 第5 主な事業の説明

### 基本目標Ⅰ ひとづくり

#### － 人が育ち、学び、新たな価値を創造するまち －

「暮らし」も「まち」も「ひと」がつくっていくものであり、ひとづくりがまちにとって一番大切な観点となります。小平市は歴史ある学園都市であり、この恵まれた環境のもと、生涯学び続け、必要とする様々な力を養います。そして、地域社会を担い、将来にわたって多様に活躍できるひとづくりを目指します。

◆義務教育就学児医療費助成の所得制限撤廃		6,998万5千円	
主な経費	審査支払事務委託（所得制限撤廃影響分） 181万2千円	財源内訳	市のお金 6,298万6千円
	医療費助成（所得制限撤廃影響分） 6,003万9千円		市の借金
	システム改修等準備経費 813万4千円		国のお金
			都のお金 699万9千円
			その他

令和6年10月から義務教育就学児医療費助成制度（マル子）において、小学4年生から中学3年生の所得制限を撤廃します。

担当：子育て支援課

◆保育園待機児童の解消に向けた緊急対策		6億687万5千円	
主な経費	補助金（園舎建築） 3億4,651万5千円	財源内訳	市のお金 9,075万1千円
	公立保育園の私立保育園移行経費 （運営委託・合同保育・修繕料等） 2億5,577万1千円		市の借金 6,380万円
	補助金（一時預かり保育増分） 458万9千円		国のお金 2億9,705万5千円
			都のお金 1億3,552万2千円
			その他 1,974万7千円

待機児童解消に向けた緊急対策に基づき、津田保育園を私立保育園へ移行するため、園舎建築に係る補助を行います。仲町保育園及び花小金井保育園は、令和6年に移行園を開設、3歳未満児の保育を開始するとともに、令和7年4月の3歳以上児の移管に向け合同保育を実施します。さらに、花小金井保育園の移行園において、一時預かり保育の実施に係る経費の補助を行います。

担当：保育課

◆多様な他者との関わりの機会の創出事業		2,432万2千円	
主な経費	補助金 2,432万2千円	財源内訳	市のお金
			市の借金
			国のお金
			都のお金 2,432万2千円
			その他

認可保育所、認定こども園、幼稚園、小規模保育事業所、または家庭的保育事業所の空き定員を活用し、保育所等を利用していない未就園児の定期的な預かり保育を実施します。

担当：保育課

**◆医療的ケア児の受け入れ 3,644万9千円**

主な経費	保育所等（補助金、看護師派遣等） 2,606万円	財源内訳	市のお金	431万3千円
	小・中学校（報酬、看護師派遣） 1,038万9千円		市の借金	
			国のお金	343万2千円
			都のお金	2,870万4千円
			その他	

市内の保育所等及び市立小・中学校において、ガイドラインに沿って医療的ケア児の受け入れを開始します。

担当：保育課、指導課

**◆学童クラブの充実 1億732万7千円**

主な経費	新設工事	6,407万円	財源内訳	市のお金	1,043万円
	指導員等報酬（増分）	71万3千円		市の借金	1,560万円
	補助金（増分）	4,254万4千円		国のお金	3,719万9千円
			都のお金	4,377万9千円	
			その他	31万9千円	

令和7年度の開設に向けて、花小金井小学校の増築棟に、学童クラブ第三を新設します。直営クラブである鈴木小学童クラブにおいて、試行的に延長保育を実施します。また、多様化する学童クラブへのニーズに対応するため、民設民営学童クラブについて新規開設1クラブの運営費及び令和7年度開設予定の2クラブの開設準備に係る経費の補助を行います。

担当：子育て支援課

**◆第三期子ども・子育て支援事業計画の策定 432万2千円**

主な経費	計画策定等委託	396万円	財源内訳	市のお金	432万2千円
	委員報酬	36万2千円		市の借金	
			国のお金		
			都のお金		
			その他		

現在の第二期子ども・子育て支援事業計画の計画期間が令和6年度で終了することから、令和7年度から5年間を対象期間とする次期計画を、令和5年度に実施したニーズ調査を踏まえて策定します。

担当：子育て支援課

**◆（仮称）こども計画の策定 541万5千円**

主な経費	計画策定等委託	525万8千円	財源内訳	市のお金	541万5千円
	委員報酬	15万7千円		市の借金	
			国のお金		
			都のお金		
			その他		

令和5年4月に施行されたこども基本法に基づき、（仮称）こども計画を令和6・7年度で策定します。令和6年度はアンケート調査を行います。

担当：子育て支援課

◆こどもと家庭への支援体制の充実 1,021万5千円

主な経費	サービス業務委託（増分）	1,021万5千円	財源内訳	市のお金	125万3千円
				市の借金	
				国のお金	391万4千円
				都のお金	504万8千円
				その他	

訪問による家事支援の対象者を、ヤングケアラーを含む支援を要する幅広い子育て世帯に拡充します。また、子育て家庭等を様々な子育て支援事業や関係機関に円滑に繋ぐ利用者支援専門員（子育てコンシェルジュ）を子ども家庭支援センターに配置し、子ども広場とともに、利用者にとって身近な子育て支援体制を構築します。さらに、子ども家庭支援センターの休館日（月曜日）における急を要する虐待事案に対応するため、虐待対策ワーカーを追加配置します。

担当：こども家庭センター

◆多胎妊婦健康診査費用助成事業の拡充 38万2千円

主な経費	健康診査費用助成（増分）	38万2千円	財源内訳	市のお金	
				市の借金	
				国のお金	37万5千円
				都のお金	7千円
				その他	

多胎妊娠は、単胎妊娠に比べて、妊娠高血圧症候群や早産等の妊娠中のリスクが高く、基準（14回）を超える健康診査の回数が必要とされているため、基準を超える15～19回分の健康診査費用を助成します。

担当：こども家庭センター

◆バースデーサポート事業の拡充 7,314万7千円

主な経費	相談等委託（増分）	7,314万7千円	財源内訳	市のお金	
				市の借金	
				国のお金	
				都のお金	7314万7千円
				その他	

令和4年度から第1子1万円、第2子2万円、第3子以降3万円相当の家事・育児パッケージを支給していますが、令和6年度からの東京都の事業拡大により、家事・育児パッケージの額をこども1人当たりそれぞれ5万円を増額して支給します。

担当：こども家庭センター

◆産後ケア事業の充実 1,458万円

主な経費	相談等委託（増分）	1,455万円	財源内訳	市のお金	
	郵送料（増分）	2万6千円		市の借金	
	印刷製本費（増分）	4千円		国のお金	729万円
				都のお金	729万円
			その他		

退院直後の母子に対して心身のケアや育児のサポート等を行う産後ケア事業について、助産師やヘルパーを家庭に派遣して支援を行う訪問型の他に、令和6年度からは市内の医療機関において宿泊型やデイサービス型の支援を開始します。

担当：こども家庭センター

**◆3歳児健康診査（一般・精密）事業（屈折検査）の導入 165万8千円**

主な経費	備品購入費（検査機、プリンター）	146万3千円	財源内訳	市のお金	92万7千円
	看護師報酬	19万5千円		市の借金	
				国のお金	73万1千円
				都のお金	
				その他	

こどもの弱視等の早期発見につなげるため、3歳児の健康診査における視覚検査項目に屈折検査を追加します。

担当：こども家庭センター

**◆学校施設の整備 8億2,853万3千円**

主な経費	学校トイレ修繕	1,040万円	財源内訳	市のお金	5,027万7千円
	設計等委託	2,525万4千円		市の借金	5億8,400万円
	工事・監理等委託	1,215万4千円		国のお金	1億2,705万6千円
	配送・運搬等委託	26万7千円		都のお金	6,720万円
	改良・改修工事	6億6,023万1千円		その他	
	設備工事	1億553万4千円			
	校用器具費	1,469万3千円			

九小では新たに、四中では令和5年度に引き続き、防水・外壁工事を行うとともに、四小において新たに既存校舎の給排水工事を行います。また、七小の給排水工事、五中の防水・外壁工事実施に向けた設計を行います。花小金井小では、東部地区の大規模開発等に伴う児童数の増加に対応するため、令和5年度に引き続き校庭に特別教室等の増築棟の建設工事を行い、令和7年3月から供用を開始します。

また、小学校4校、中学校4校のトイレの洋式化を実施します。

担当：教育総務課

**◆学校体育館冷暖房設備設置 1億5,557万6千円**

主な経費	工事・監理等委託	1,427万6千円	財源内訳	市のお金	7万6千円
	設置工事	1億4,130万円		市の借金	1億5,550万円
				国のお金	
				都のお金	
				その他	

令和5年度に全ての中学校体育館に冷暖房設備の設置が完了し、小学校体育館については令和5年度に引き続き冷暖房設備を設置し、令和6年度中に全校で供用を開始します。

担当：教育総務課

**◆授業支援システムの試行導入 537万円**

主な経費	使用料	537万円	財源内訳	市のお金	537万円
				市の借金	
				国のお金	
				都のお金	
				その他	

より効果的に学習者用端末を活用する授業を展開でき、児童・生徒の学びが広がり、また、授業準備の効率化が進められることから、授業支援システムを試行的に導入します。

担当：指導課

◆学校における働き方改革の推進 1億2,107万2千円

主な経費	エデュケーション・アシスタント (報酬、期末勤勉手当、社会保険料、雇用保険料) 1億365万9千円	財源内訳	市のお金	
	特別非常勤講師 (報酬、雇用保険) 250万5千円		市の借金	
	スクール・サポート・スタッフ (報酬、期末勤勉手当、社会保険料、雇用保険料) 1,490万8千円		国のお金	
			都のお金	1億2,107万2千円
			その他	

学校における働き方改革を推進するため、東京都の補助金を活用し、エデュケーション・アシスタントの配置を拡充し、小学校全校に配置するとともに、外国語活動などの教科の特別非常勤講師の授業コマ数を拡充します。また、スクール・サポート・スタッフの配置も拡充します。

担当：指導課

◆自閉症・情緒障がい特別支援学級の設置 8,002万9千円

主な経費	自閉症・情緒障がい特別支援学級設置（小学校） 494万7千円	財源内訳	市のお金	2,641万円
	自閉症・情緒障がい特別支援学級準備（中学校） 5,685万2千円		市の借金	2,260万円
	通学バス運行（小学校） 1,823万円		国のお金	2,521万9千円
			都のお金	580万円
			その他	

令和6年4月からの開設にあたり、四小において学習補助員の任用等を行うとともに、通学バスを運行します。また、令和7年4月からの二中への設置に向け、教室の改修工事を実施するとともに、開設に伴う備品の整備等を行います。

担当：教育総務課、指導課

◆特別支援教育総合推進計画（第二期）後期計画の策定 225万5千円

主な経費	計画策定等委託 225万5千円	財源内訳	市のお金	225万5千円
			市の借金	
			国のお金	
			都のお金	
			その他	

現行の「小平市特別支援教育総合推進計画（第二期）前期計画」の計画期間が令和7年度までとなることから、令和7年度中の次期計画策定に向け、令和6年度はアンケート調査を実施します。

担当：指導課

◆通学路防犯カメラの増設 192万8千円

主な経費	機器等保守整備委託 192万8千円	財源内訳	市のお金	192万8千円
			市の借金	
			国のお金	
			都のお金	
			その他	

市立小学校の通学路に児童の見守り活動を補完する目的で設置している防犯カメラを増設し、児童・生徒のさらなる安全を確保します。

担当：学務課

◆児童会・生徒会サミットの実施		2万9千円			
主な経費	消耗品費	2万9千円	財源内訳	市のお金	2万9千円
				市の借金	
				国のお金	
				都のお金	
			その他		
<p>人格的・社会的な自立を培い、自主的・実践的な態度を育むことを目的に、特別活動の一環として、市内小・中学校の代表者が集まる児童会・生徒会サミットを新たに実施します。</p>					
					担当：指導課

◆不登校対策の充実		1,103万7千円			
主な経費	校内別室指導支援員配置 (報酬、期末勤勉手当)	999万9千円	財源内訳	市のお金	57万円
	校内別室指導学級設置 (設備器具費、機器等保守整備委託等)	103万8千円		市の借金	
				国のお金	
				都のお金	1,046万7千円
			その他		
<p>中学校に在籍する不登校及び不登校傾向の生徒一人ひとりの状況に応じた支援を行うに当たり、校内別室指導支援員の配置を拡充するとともに、校内別室指導学級を設置します。</p>					
					担当：教育総務課、指導課

◆学校給食費に関する保護者負担の軽減		1億6,037万1千円			
主な経費	第三子以降学校給食費無償化(小・中学校)	2,967万7千円	財源内訳	市のお金	1億6,037万1千円
	激変緩和措置(小・中学校)	1億3,069万4千円		市の借金	
				国のお金	
			都のお金		
			その他		
<p>食材料費が高騰する中で、給食の質を維持するための学校給食費の増額改定に対し、保護者の負担軽減を目的として、当面の保護者負担を抑制する激変緩和措置を時限的に行います。 また、学校給食費の第三子以降の無償化を年間を通して実施します。</p>					
					担当：学務課

◆小学校給食調理業務の委託化		1,258万5千円			
主な経費	消耗品費	695万3千円	財源内訳	市のお金	1,258万5千円
	設備器具費	170万5千円		市の借金	
	校用器具費	392万7千円		国のお金	
				都のお金	
			その他		
<p>八小における令和7年度からの給食調理業務の委託化に向け、給食室内の備品や磁器食器の入替を行います。</p>					
					担当：学務課

◆コミュニティ・スクールの拡充 202万8千円

主な経費	学校経営協議会委員報酬	70万2千円	財源内訳	市のお金	202万8千円
	講師謝礼等	56万8千円		市の借金	
	消耗品費	72万円		国のお金	
	郵送料	3万8千円		都のお金	
				その他	

学校経営協議会を設置し、保護者・地域住民が一定の権限と責任を伴いながら、学校経営に意見を反映させ、地域に開かれた学校づくりを推進する事業で、令和6年度は鈴木小、四中、上水中に導入するとともに、三中、五中の2校で令和7年度の導入に向けた取組を行います。

担当：指導課

◆こだいら健康ポイント事業（健康施策プロジェクト事業） 890万円

主な経費	機器等保守整備委託	308万4千円	財源内訳	市のお金	580万1千円
	郵送料	217万6千円		市の借金	
	パンフレット作成等	176万1千円		国のお金	
	還元品・消耗品費	119万6千円		都のお金	309万9千円
	会計年度任用職員報酬・謝礼	68万3千円		その他	

健康づくりの取組に対してポイントを付与するこだいら健康ポイント事業について、令和3年度にリニューアルし、スマートフォンで参加できる仕組み（アプリ化）の導入を図っており、令和6年度も引き続き、健康施策プロジェクト事業として、若い世代への健康ポイント事業の周知や健康づくりに関する情報発信等を行います。

担当：健康推進課

◆メンタルヘルスチェックシステム「こころの体温計」の導入 19万1千円

主な経費	システム使用料	19万1千円	財源内訳	市のお金	9万6千円
				市の借金	
				国のお金	
				都のお金	9万5千円
				その他	

自殺対策の一環として、自分や身近な人のこころの健康、こころの状態を気軽にチェックできるシステムを導入します。

担当：健康推進課

◆がん患者アピアランスケア費用の助成 80万円

主な経費	補助金（直接交付）	80万円	財源内訳	市のお金	40万円
				市の借金	
				国のお金	
				都のお金	40万円
				その他	

がん治療に伴う外見（アピアランス）の変化の悩みを解消するため、ウィッグなどの購入にかかる費用の一部を助成します。

担当：健康推進課



◆東部公園プール再整備・萩山公園プール跡地活用検討事業 1,148万4千円

主な経費	アドバイザー業務委託	財源内訳	市のお金	1,148万4千円
	1,148万4千円		市の借金	
			国のお金	
			都のお金	
			その他	

令和5年度に引き続き、東部公園のプール再整備、萩山公園のプール跡地活用の検討を行います。令和6年度は事業の方向性を策定し、事業者選定に向けた準備を進めます。

担当：文化スポーツ課

◆平櫛田中彫刻美術館の記念館耐震補強工事<クラウドファンディングの実施> 9,464万6千円

主な経費	耐震補強工事	7,886万5千円	財源内訳	市のお金	624万6千円
	瓦屋根改修工事	984万9千円		市の借金	6,640万円
	工事監理費	567万6千円		国のお金	
	郵送料（広報チラシ・返礼品）	15万6千円		都のお金	1,700万円
	シンポジウム謝礼	10万円		その他	500万円

平櫛田中の旧宅である記念館について、クラウドファンディングを実施して、耐震補強・瓦屋根改修工事を実施します。また、それに伴い記念館の庭園を使って、建築シンポジウムやお茶会などのイベントを開催し、記念館の魅力を発信します。

担当：文化スポーツ課

◆ルネこだいらの設備改修 573万1千円

主な経費	自動火災報知設備受信機更新設計委託	財源内訳	市のお金	273万1千円
	573万1千円		市の借金	300万円
			国のお金	
			都のお金	
			その他	

経年劣化による誤点灯等の不具合を解消するため、自動火災報知設備の受信機を更新します。令和6年度は、更新に向けた設計を行います。

担当：文化スポーツ課

◆国指定史跡鈴木遺跡保存活用事業 731万4千円

主な経費	整備基本計画策定支援（前期）	財源内訳	市のお金	183万円	
	498万3千円		市の借金		
	整備基本計画検討委員謝礼		57万1千円	国のお金	365万6千円
	予備設計（現況調査）		176万円	都のお金	182万8千円
			その他		

鈴木遺跡保存管理等用地である旧農林中央金庫研修所跡地の史跡整備に向けた予備設計（現況調査）のほか、令和6年度から令和7年度にかけて整備基本計画を策定します。

担当：文化スポーツ課

## ◆文化財の適切な保存

369万6千円

主な経費	古文書補修整備等委託	366万円	財源内訳	市のお金	221万円
	古文書専門家謝礼	3万6千円		市の借金	
				国のお金	
				都のお金	148万6千円
			その他		

東京都指定有形文化財の小川家文書のうち、未補修で劣化が進んでいるものについて補修します。また、小平市指定有形文化財の當麻家文書及び小平の新田開発に関する重要な史料のうち、未補修で劣化が進んでいるものについても補修します。

担当：図書館

## 基本目標Ⅱ くらしづくり

### － 多様性を認め合い、つながり、共生するまち －

「くらし」は、地域社会を担う「ひと」を支える基本となるものです。地域では、多様な人々の暮らしが営まれています。多様な人々が集まる中で、様々な意見や価値観の違いを理解しながら、新しいものを生み出していく力に変えていきます。支えあいのネットワークから誰一人として排除されることのない社会、地域全体で多様性を包み込み、地域で共に生きるあたたかいくらしづくりを目指します。

◆女性LINE相談事業		733万9千円		
主な経費	相談等委託	733万9千円	財源内訳	
			市のお金	36万7千円
			市の借金	
			国のお金	
			都のお金	697万2千円
			その他	

LINEを活用した女性相談を、1年間、週2回の頻度で実施し、女性が気軽に相談することができる環境を整えます。

担当：市民協働・男女参画推進課

◆女性再就職サポート事業		657万2千円		
主な経費	サービス業務委託	657万2千円	財源内訳	
			市のお金	328万6千円
			市の借金	
			国のお金	
			都のお金	328万6千円
			その他	

地域での再就職を希望する市内在住の女性に対して、就職支援セミナーや市内事業者とのマッチング等を実施し、女性の再就職及び事業者の労働力確保を支援します。

担当：産業振興課

◆手話によるコミュニケーション支援の拡充と普及啓発		414万6千円		
主な経費	遠隔手話通訳	240万9千円	財源内訳	
	手話イベントの開催 (講師等謝礼、チラシ等印刷費、イベント業務委託)	55万円		
	手話通訳者派遣の増(増分)	118万7千円		
			市のお金	117万6千円
			市の借金	117万3千円
			国のお金	179万7千円
			都のお金	
			その他	

聴覚障がい者の庁内手続を支援するため、タブレット型の情報通信機器を使った遠隔手話通訳サービスを導入するとともに、手話が言語であることの理解の促進や、手話の普及を図るため、こどもを主な対象として、手話イベントを開催します。また、手話通訳者の派遣実績を踏まえ、派遣時間の拡充を行うとともに、派遣単価を改定します。

担当：障がい者支援課

◆障がい者グループホームの自立支援給付費等の支援		3,980万8千円	
主な経費	障がい者関係扶助費（増分）	財源内訳	市のお金
	3,980万8千円		市の借金
			国のお金
			都のお金
			その他

令和6年度に開設予定の介護サービス包括型・定員6人の障がい者グループホーム1か所について、入所者の共同生活援助給付費等（新規施設分）の支援を行います。これにより、市内の障がい者グループホーム数は、合計44施設となります。

担当：障がい者支援課

◆移動支援事業（通所者送迎バス増便）		1,016万4千円	
主な経費	通所者送迎等委託（増分）	財源内訳	市のお金
	1,016万4千円		市の借金
			国のお金
			都のお金
			その他

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のために増便していた臨時的送迎バス1台が令和5年度末で終了しますが、令和6年度からは定期運行として送迎バスを1台増便します。

担当：障がい者支援課

◆障がい者施設等における自発的活動の支援		50万円	
主な経費	講師等謝礼	財源内訳	市のお金
	50万円		市の借金
			国のお金
			都のお金
			その他

障がい者や地域住民等による自発的な取組を支援します。令和6年度は、地域住民と障がいのある方で構成されたダンスグループが、障がい者施設を回って行うダンスレッスンに対して支援を行います。

担当：障がい者支援課

◆ペアレントメンター事業の充実		26万2千円	
主な経費	ペアレントメンター養成研修実施	財源内訳	市のお金
	26万2千円		市の借金
			国のお金
			都のお金
			その他

児童発達支援センターにおいてペアレントメンター養成研修を実施します。

担当：障がい者支援課

**◆重層的支援体制整備事業の実施（相談支援包括化推進事業拡充） 1,363万3千円**

主な経費	相談等委託（増分）	1,363万3千円	財源内訳	市のお金	443万5千円
				市の借金	
				国のお金	681万6千円
				都のお金	238万2千円
				その他	

「属性を問わない相談支援」「参加支援」「地域づくりに向けた支援」を一体的に実施する重層的な支援体制整備事業を推進するとともに、複雑化、複合化した支援ニーズに対応するため、分野別の相談窓口との連携調整役を担う相談支援包括化推進員等を追加配置します。

担当：生活支援課

**◆ICT機器を活用した高齢者の地域における見守りの推進 116万5千円**

主な経費	ICT機器を活用した高齢者の地域見守り	116万5千円	財源内訳	市のお金	58万2千円
				市の借金	
				国のお金	
				都のお金	58万3千円
				その他	

令和3年度からモデル事業として自治会と連携し、高齢者の住居に通信機能付きLED電球を設置し実施していた見守り事業について、令和6年度からは、家族、知人、近隣住民等の事前に設定した方に、ICT機器により検知した情報をメールでお知らせすることにより、日頃からの地域での高齢者同士の見守りの推進や異変を察知した際の安否確認など見守り体制の充実を図ります。

担当：高齢者支援課

**◆高齢者補聴器購入費の助成 400万円**

主な経費	補聴器購入費助成	400万円	財源内訳	市のお金	200万円
				市の借金	
				国のお金	
				都のお金	200万円
				その他	

加齢等により聴力が低下した高齢者の日常生活を支援し、円滑なコミュニケーションの確保を図るため、高齢者の補聴器購入費の助成を行います。

担当：高齢者支援課

**◆高齢者の保健指導と介護予防の一体的実施事業 755万6千円**

主な経費	サービス業務委託	720万2千円	財源内訳	市のお金	
	消耗品費	6万6千円		市の借金	
	印刷製本費	3万円		国のお金	
	郵送料	25万8千円		都のお金	
				その他	755万6千円

後期高齢者一人ひとりに対し、きめ細かな支援を切れ目なく行うことを通じて、高齢者の健康の保持・増進及び医療費適正化を図るため、高齢者の生活習慣病予防等の保健事業と介護予防の一体的実施事業を、市内全圏域に拡大して実施します。

担当：高齢者支援課

### ◆認知症総合支援事業の拡充

896万円

主な経費	チームオレンジ構築のための体制整備 (介護保険事業特別会計) 400万円	財源内訳	市のお金	83万9千円
	若年性認知症交流会の開催 (介護保険事業特別会計) 36万円		市の借金	
	認知症の人の社会参加推進事業 (事業協力者謝礼、ヘルプカード購入、社会参加検討の場の設置委託) 460万円		国のお金	167万8千円
			都のお金	543万9千円
			その他	100万4千円

地域包括支援センターにおいて、認知症の人の状況に応じた支援を行う「チームオレンジ」を構築するための体制を整備するとともに、東圏域において若年性認知症に関する交流会を開催します。また、東京都のモデル事業を活用し、中央西圏域と東圏域の地域包括支援センターにおいて、認知症の人や福祉分野の事業者、地元企業などで構成された、認知症の人の社会参加について検討する場の設置等を行います。

担当：高齢者支援課

### ◆いきいき協働事業等の推進

208万6千円

主な経費	いきいき協働事業 (イベント業務委託) 86万4千円	財源内訳	市のお金	133万6千円
	提示型公募事業 (委員謝礼、補助金) 47万2千円		市の借金	
	こだいら人財の森事業 (サービス業務委託) 75万円		国のお金	
			都のお金	75万円
			その他	

市が提示した課題及び事業を、行政提案型のいきいき協働事業及び提示型公募事業として、市民活動団体等と協働で実施します。

また、市民活動人材バンク「こだいら人財の森」の周知のため、講座や講演会等を行います。

担当：市民協働・男女参画推進課、文化スポーツ課、水と緑と公園課

### ◆被災者用備蓄品等の整備

1,732万6千円

主な経費	備蓄品購入 1,732万6千円	財源内訳	市のお金	872万6千円
			市の借金	
			国のお金	
			都のお金	860万円
			その他	

災害時の応急対策として備蓄している避難者等に配布する食料や避難所運営資機材について、更新時期を迎えた備蓄を入れ替えます。

担当：防災危機管理課

### ◆地域防災計画の修正

503万3千円

主な経費	委員報酬(増分) 21万6千円	財源内訳	市のお金	503万3千円
	印刷製本費 158万3千円		市の借金	
	計画修正等支援委託 323万4千円		国のお金	
			都のお金	
			その他	

令和4年5月に新たな東京都の被害想定が公表され、それに伴い令和5年度に修正された東京都地域防災計画(震災編)を踏まえて、小平市地域防災計画を修正します。

担当：防災危機管理課

## 基本目標Ⅲ まちづくり

### － 自然と調和した、美しく快適で、魅力あるまち －

「まち」は、「ひと」や「くらし」の基盤となります。小平市にある水や緑の美しい憩いの空間が適切に保全された快適性と、駅周辺を中心とした利便性が調和し、暮らしやすく、将来にわたって魅力と活力に満ちたまちづくりを目指します。

◆鷹の台公園の整備		11億2,859万8千円	
主な経費	鷹の台公園整備（公園用地購入費、整備推進支援業務委託等）	財源内訳	市のお金
	11億2,819万8千円		7,423万4千円
	予定地活用プロジェクト【いきいき協働事業（再掲）】		市の借金
	40万円		4億9,940万円
			国のお金
			3億6,997万6千円
			都のお金
			1億8,498万8千円
			その他

鷹の台公園の整備に向けて「鷹の台公園整備事業の基本的な方針」及び令和5年度策定の「鷹の台公園整備基本計画」に基づき、公募設置管理制度による公園整備を行います。令和6年度は事業認可の取得、用地購入、南西部地域の公園等諸施設の指定管理者の事業者選定とあわせて、公募設置管理制度における事業者の選定を行います。

また、鷹の台公園予定地を活用したイベントを協働で開催し、鷹の台公園整備事業の周知・啓発及び地域の機運醸成を図ります。

担当：水と緑と公園課

◆南西部地域の公園等諸施設への包括指定管理者制度導入		12万円	
主な経費	選定委員謝礼	財源内訳	市のお金
	12万円		12万円
			市の借金
			国のお金
			都のお金
			その他

新たに整備する鷹の台公園のほか、南西部地域の市立公園及び関連施設（総合体育館、グラウンド・テニスコート、上水公園テニスコート、きつねっばら公園子どもキャンプ場、ふれあい下水道館）を対象施設とした指定管理者制度を導入します。令和6年度は鷹の台公園等の公募設置管理制度の事業者選定とあわせて、指定管理者の選定を行います。

担当：水と緑と公園課

◆鎌倉公園の整備		1億7,067万円	
主な経費	鎌倉公園整備（公園用地購入費、補償算定、測量業務委託等）	財源内訳	市のお金
	1億7,067万円		2,291万6千円
			市の借金
			4,580万円
			国のお金
			5,097万7千円
			都のお金
			5,097万7千円
			その他

市の特徴的な農地の維持と農を身近に感じる空間の創出に向けた鎌倉公園の整備に向けて、用地購入や補償算定、測量を行います。

担当：水と緑と公園課

## ◆用水路の整備 1,700万円

主な経費	用水路整備工事	1,400万円	財源内訳	市のお金	1,550万円
	用水路案内看板設置工事	300万円		市の借金	
				国のお金	
				都のお金	
				その他	150万円

令和5年度策定の小平市用水路管理方針に基づき、小川用水の用水路、大沼町1丁目地区の緑道整備を行います。

また、市内の親水エリア箇所（19箇所）及び用水路が身近に感じられる箇所に、用水路の歴史・特徴などがわかる案内看板を計画的に設置します。令和6年度は5箇所に設置します。

担当：水と緑と公園課

## ◆公園設備の充実 1,897万7千円

主な経費	公園・庭園灯のLED化	733万9千円	財源内訳	市のお金	1,897万7千円
	旧ごみ集積所の公園敷地編入	400万円		市の借金	
	小規模公園バリアフリー改修	107万8千円		国のお金	
	四季の小路公園整備	125万6千円		都のお金	
	複合遊具の更新	530万4千円		その他	

公園・庭園灯のLEDへの更新及び旧ごみ集積所の公園敷地への編入を加速化するほか、小規模公園のバリアフリー改修、四季の小路公園整備、木製複合遊具の更新など、公園設備を整備します。

担当：水と緑と公園課

## ◆省・創・蓄エネルギー機器等設置モニター助成 1,700万円

主な経費	補助金（直接交付）	1,700万円	財源内訳	市のお金	1,700万円
				市の借金	
				国のお金	
				都のお金	
				その他	

業務部門・家庭部門でのエネルギー消費量及び二酸化炭素排出量の削減を図るため、市民・事業者に対して、太陽光発電設備、燃料電池、蓄電池、断熱窓、そして令和5年度から新たに、LED照明、V2H（Vehicle to Home）の設置費用の一部を補助しています。令和6年度は助成件数を拡大し脱炭素化の取組を促進します。

担当：環境政策課

## ◆公共施設における低炭素・再生可能エネルギーの導入 976万1千円

主な経費	カーボンニュートラル都市ガス購入		財源内訳	市のお金	557万1千円
		54万3千円		市の借金	
	太陽光発電設備設置工事	921万8千円		国のお金	419万円
				都のお金	
				その他	

公共施設で調達している都市ガスについて、実質CO2排出量ゼロのカーボンニュートラル都市ガスに切り替えることで、ゼロカーボンシティの実現に向けて取り組みます。令和6年度は本庁舎の空調設備に導入します。

また、新たに、花小金井小学校増築棟に太陽光発電設備を設置します。

担当：総務課、教育総務課



◆ESCO事業を活用した公共施設の照明LED化		945万2千円		
主な経費	整備等委託	945万2千円	財源内訳	
			市のお金	665万2千円
			市の借金	
			国のお金	
			都のお金	280万円
			その他	

ESCO事業を活用し、地域センター11館、公民館5館、図書館7館及び東部市民センターの照明をLED化します。令和5年度に工事を行っており、令和6年度から供用を開始します。

担当：市民協働・男女参画推進課、公民館、図書館

◆電気自動車導入の拡充		242万4千円		
主な経費	車両購入費	242万4千円	財源内訳	
			市のお金	19万8千円
			市の借金	
			国のお金	
			都のお金	177万7千円
			その他	44万9千円

東京都市町村総合交付金の政策連携枠を活用し、電気自動車の導入を拡充して、環境負荷の軽減を図ります。

担当：公共施設マネジメント課

◆飼い主のいない猫の保護及び譲渡の活動に係る費用の補助		1,000万円		
主な経費	補助金（直接交付）	1,000万円	財源内訳	
			市のお金	
			市の借金	
			国のお金	
			都のお金	1,000万円
			その他	

飼い主のいない猫対策・地域猫活動団体の支援として、現在行っている飼い主のいない猫の不妊・去勢手術費の助成のほか、飼い主のいない猫の発生及び増加をさらに抑止するため、飼い主のいない猫の保護及び譲渡の活動に係る経費の一部を補助します。

担当：環境政策課

◆ごみの分別アプリの外国語版導入		333万5千円		
主な経費	機能改修業務委託	317万9千円	財源内訳	
	機能保守業務委託	13万2千円		
	端末利用料	2万4千円		
			市のお金	333万5千円
			市の借金	
			国のお金	
			都のお金	
			その他	

小平市ごみ分別アプリに外国語（英語・中国語簡体字・中国語繁体字・韓国語）版を導入することで、外国の方のごみ分別に関する適正排出への理解を深め、分別の徹底及び資源化の拡大により、ごみの減量を図ります。

担当：資源循環課

### ◆都市計画マスタープランの改定

403万円

主な経費	都市計画マスタープラン改定業務委託	財源内訳	市のお金	403万円	
	400万円		市の借金		
	消耗品費		3万円	国のお金	
				都のお金	
			その他		

現在の都市計画マスタープランが令和8年度で終了することから、20年間を対象期間とする次期計画を令和6年度から3か年で策定します。令和6年度はアンケート調査等を実施します。

担当：都市計画課

### ◆小川駅西口地区市街地再開発事業の推進

22億5,448万6千円

主な経費	補助金（組合事業費補助）	財源内訳	市のお金	3億9,764万6千円	
	14億3,175万2千円		市の借金	5億2,640万円	
	公共施設管理者負担金		4億1,598万9千円	国のお金	11億3,369万9千円
	ペDESTリアンデッキの実施設計		4,800万円	都のお金	1億9,486万9千円
	組合貸付金		3億5,000万円	その他	187万2千円
地下自転車駐車場整備	874万5千円				

再開発組合が実施する再開発ビル建築工事費等に対する補助金及び駅前広場等の整備等に係る費用に対する公共施設管理者負担金を交付するほか、資金の貸付による支援を行い、事業を推進します。また、市で整備を予定しているペDESTリアンデッキや地下自転車駐車場について施設設計等を行います。

担当：地域整備支援課、交通対策課、下水道課

### ◆小平駅北口地区市街地再開発事業の推進

40万円

主な経費	補助金（準備組合活動費補助）	財源内訳	市のお金	40万円
	40万円		市の借金	
			国のお金	
			都のお金	
			その他	

再開発準備組合への活動費補助を行います。

担当：地域整備支援課

### ◆耐震化促進事業の拡充

701万円

主な経費	木造住宅耐震診断補助（増分）	財源内訳	市のお金	255万2千円	
	125万円		市の借金		
	木造住宅耐震改修等補助（増分）		480万円	国のお金	270万4千円
	耐震化啓発リーフレット作成・配布		96万円	都のお金	175万4千円
			その他		

木造住宅耐震診断補助について、補助率を耐震診断費用の4分の3かつ上限15万円に引き上げ、新たに、昭和56年6月1日から平成12年5月31日までの新耐震基準で建築された木造住宅まで補助対象を拡大します。また、木造住宅耐震改修等補助について、補助率を耐震改修費用の2分の1かつ上限120万円に引き上げるとともに、新たに、耐震性が不足する木造住宅を除却する工事まで補助対象を拡大し、除却費用の2分の1かつ上限50万円の補助を行います。

このほか、耐震化の必要性や耐震化補助制度を広く市民に周知するため、市内の全戸建住宅に対して、耐震化啓発リーフレットを配布します。

担当：建築指導課

◆都市計画道路整備・道路と鉄道の立体化の推進 15億9,524万1千円

主な経費	3・4・19号線整備事業 (道路用地購入、損失補償等) 7億8,564万9千円	財源内訳	市のお金	1億2,664万7千円
	3・4・10号線整備事業 (道路用地購入、損失補償等) 1億9,362万7千円		市の借金	3億4,130万円
	第三次みちづくり・まちづくりパートナー事業 (道路用地購入、損失補償等) 6億1,279万4千円		国のお金	3億4,300万円
	道路と鉄道の立体化に向けた調査・研究 317万1千円		都のお金	7億8,429万4千円
			その他	

都市計画道路3・4・19号線、3・4・10号線、第三次みちづくり・まちづくりパートナー事業を活用した3・3・3号線の整備に向けた、用地購入や損失補償などを行います。また、西武新宿線の花小金井駅付近の道路と鉄道の立体化について調査・研究を行います。

担当：道路課

◆下水道地震対策事業 1,835万9千円

主な経費	管きょ耐震診断調査委託 1,835万9千円	財源内訳	市のお金	1,835万9千円
			市の借金	
			国のお金	
			都のお金	
			その他	

耐震診断未実施の管きょ（石神井第3幹線）について、令和6年度に耐震診断調査を実施します。

担当：下水道課

◆下水道施設の老朽化対策事業 7億1,107万1千円

主な経費	改築・修繕工事 6億1,005万8千円	財源内訳	市のお金	1億2,750万3千円
	管路内調査委託 5,503万3千円		市の借金	2億3,320万円
	緊急修繕工事 4,598万円		国のお金	3,450万円
			都のお金	467万5千円
			その他	3億1,119万3千円

小平市下水道ストックマネジメント実施方針に基づき、計画的に下水道施設の改築や修繕工事を実施します。令和6年度は学園、喜平処理分区の改築工事等及び天神東処理分区の下水道施設の管路内調査等を実施します。

担当：下水道課

◆公共下水道雨水整備の推進 2億7,103万6千円

主な経費	管きょ築造工事 1億3,514万6千円	財源内訳	市のお金	5,290万8千円
	管きょ実施設計 4,803万7千円		市の借金	1億8,220万円
	雨水流出抑制施設工事 7,285万3千円		国のお金	1,104万円
	雨天時浸入水対策 1,500万円		都のお金	1,438万8千円
			その他	1,050万円

分流式下水道区域において、浸水シミュレーションの結果を踏まえ、浸水リスクを有する地区を中心に実施している雨水管きょ整備として、令和6年度は大沼町地区等の雨水管きょ築造工事、花小金井地区等の実施設計を行います。また、鈴木町地区等において雨水流出抑制施設工事を行うほか、花小金井地区の雨天時浸入水対策として、管路内カメラ調査等を行います。

担当：下水道課

**◆南西部地域デマンド型交通実証実験運行 1,254万9千円**

主な経費	デマンド型交通実証実験運行経費補助	財源内訳	市のお金	627万5千円
	1,254万9千円		市の借金	
			国のお金	
			都のお金	627万4千円
			その他	

南西部地域におけるコンパクトな地域内の生活交通を確保するため、地域の特性やニーズに即したデマンド型交通の実証実験運行を令和6年6月から概ね1年間実施します。

担当：公共交通課

**◆小平駅南口有料自転車駐車場の更新 370万円**

主な経費	設計等委託	310万円	財源内訳	市のお金	370万円
	地質調査委託	60万円		市の借金	
				国のお金	
				都のお金	
				その他	

小平駅南口有料自転車駐車場の更新に向けて、令和6年度から令和7年度にかけて、実施設計、地質調査を行います。

担当：交通対策課

**◆通学路交通安全対策の充実 333万9千円**

主な経費	通学路交通安全施設、路面標示修繕	財源内訳	市のお金	333万9千円
	333万9千円		市の借金	
			国のお金	
			都のお金	
			その他	

市立小学校の通学路に指定されている道路上に、児童の安全を確保するため、カラー舗装などの安全対策を行います。

担当：交通対策課

**◆自転車乗車用ヘルメット着用促進補助 723万9千円**

主な経費	補助金	600万円	財源内訳	市のお金	423万9千円
	会計年度任用職員報酬等	123万9千円		市の借金	
				国のお金	
				都のお金	300万円
				その他	

令和5年4月1日から自転車のヘルメット着用が努力義務化されたことにより、ヘルメットの着用促進を図るため、引き続き、市民の自転車乗車用ヘルメットの購入に対し1人、最大2千円の補助金を助成します。

担当：交通対策課

◆市道の無電柱化事業		1億2,697万5千円			
主な経費	電線共同溝本体工事	1億1,490万4千円	財源内訳	市のお金	57万7千円
	引込・連系管路設計	919万8千円		市の借金	2,480万円
	用地購入	287万3千円		国のお金	4,950万円
			都のお金	5,209万8千円	
			その他		

たかの台本通りの無電柱化を実施する事業で、令和6年度は電線共同溝本体工事、電力の引込・連系管路の設計及び地上機器設置のための用地購入を行います。  
※道路整備予定箇所については、27ページに掲載しています。

担当：道路課

◆一橋学園駅周辺タクシー乗り場の整備		7,362万5千円			
主な経費	一橋学園駅周辺タクシー乗り場整備工事	2,050万3千円	財源内訳	市のお金	1,922万5千円
	一橋学園駅有料自転車駐車場移設整備	5,312万2千円		市の借金	5,440万円
			国のお金		
			都のお金		
			その他		

一橋学園駅周辺の安全性や利便性の向上を図るため、市道第D-9号線（警察学校北通り）にタクシー乗り場を設置します。令和6年度は道路改良工事及び一橋学園駅有料自転車駐車場の移設等を行います。  
※道路整備予定箇所については、27ページに掲載しています。

担当：道路課、交通対策課

◆喜平町桜通りサクラ更新事業		473万5千円			
主な経費	街路樹剪定等委託	220万7千円	財源内訳	市のお金	473万5千円
	街路樹診断委託	252万8千円		市の借金	
			国のお金		
			都のお金		
			その他		

市道第D-32号線（喜平町桜通り）に植栽されているサクラについて、全体的に老木となり枝枯れが発生していることから、市道の安全を確保するとともに、良好な景観を形成するため、更新を行います。令和6年度は街路樹診断、越境した枝の撤去等を行います。

担当：道路課

◆道路整備事業の充実		2億7,298万4千円			
主な経費	道路維持補修工事	1億402万円	財源内訳	市のお金	660万8千円
	道路新設改良工事	1億4,759万8千円		市の借金	2億1,190万円
	私道舗装工事	2,136万6千円		国のお金	
			都のお金	5,234万円	
			その他	213万6千円	

道路維持事業として市道5件・6路線の補修工事（①～⑤）、道路新設改良事業として市道5件・7路線の整備工事（①～⑤）を行うほか、引き続き、私道整備の補助を行います。  
※道路整備予定箇所については、27ページに掲載しています。

担当：道路課

◆動画オープンガーデンプロジェクト		40万3千円		
主な経費	補助金（増分）	40万3千円	財源内訳	
			市のお金	40万3千円
			市の借金	
			国のお金	
			都のお金	
			その他	

こだいら観光まちづくり協会への補助金を拡充して、オープンガーデンのPR動画の作成や動画コンテストを開催します。

担当：産業振興課

◆地域と歩む農業推進事業		80万円		
主な経費	補助金（増分）	80万円	財源内訳	
			市のお金	80万円
			市の借金	
			国のお金	
			都のお金	
			その他	

市民交流や地産地消の推進、援農ボランティア支援等に対する補助事業において、こだいら観光まちづくり協会がオープンガーデン事業に活用する市内産花苗の購入を支援し、地産地消の取組を促進します。

担当：産業振興課

◆農業経営基盤の強化支援		831万8千円		
主な経費	補助金（新規就農者定着支援事業）	97万3千円	財源内訳	
	補助金（都市農業経営力強化事業）			734万5千円
			市のお金	261万1千円
			市の借金	
			国のお金	
			都のお金	570万7千円
			その他	

市内の認定新規就農者に対し、就農に必要な施設の整備費や機械設備の導入費を補助し、早期に安定した経営が開始できるよう支援します。また、市内認定農業者に対し、農業経営力の強化、地域農業活性化等に資する施設・機械類の整備を支援し、都市農業の「稼ぐ力」の強化を図ります。

担当：産業振興課

◆未来に残す小平市の農地プロジェクト		2,860万9千円		
主な経費	補助金	2,860万9千円	財源内訳	
			市のお金	503万7千円
			市の借金	
			国のお金	
			都のお金	2,357万2千円
			その他	

農業者が所有する宅地等の農地化や、地域・環境に配慮した農業の基盤整備等の取組を支援し、農地の創出及び都市農地の保全を図ります。

担当：産業振興課

# 令和6年度 道路整備予定箇所図



1 市道第A-8号線道路補修工事  
(中島通り)

4 市道第C-53号線道路整備工事  
(大沼町五丁目)

2 市道第A-85・108号線道路補修工事  
(栄町一丁目)

4 市道第C-29号線道路補修工事  
(七小通り)

5 市道第C-159号線外道路整備工事  
(花小金井五丁目)

7 無電柱化チャレンジ路線の電線共同溝  
本体工事(たかの台本通り)

1 市道第B-26号線道路整備工事  
(津田町二丁目)

2 市道第B-32号線道路整備工事  
(津田町三丁目)

3 市道第B-54号線道路補修工事  
(四小東通り)

3 市道第C-36号線道路整備工事  
(野中通り)

6 一橋学園駅周辺タクシー乗り場整備工事  
(警察学校北通り)

5 市道第D-167号線道路補修工事  
(仲町)

凡 例	
○	道路新設改良事業
□	道路維持事業

# 自治体経営方針

今後の自治体経営では公共サービスの提供における行政の位置づけや市民等と行政との役割分担を踏まえ、継続的に自治を発展させていくことを軸としていきます。その上で、脅威となる地震、風水害、感染症などに対するリスク管理にも配慮しながら、成熟社会において持続可能な自治体を築いていきます。そのためには、厳しい財政状況を見据え、事務事業の厳選や聖域なき見直しにより、一層の効率化を図り、健全な財政運営を確保します。また、今後の自治体経営に大きな影響を与えるものと考えられる課題として、ICT技術の進展と実用化及び多様な生活様式に即した働き方の変革に焦点を当て、先を見通した対応をしていきます。

◆自治体DXの推進		6億5,636万円	
主な経費	システムの標準化に向けた移行作業 (システム構築費等) 6億3,929万1千円	財源内訳	市のお金 684万4千円
	行政手続のオンライン化 (サービス使用料等) 33万6千円		市の借金
	公共施設におけるWi-Fi環境試行整備 (通信運搬費等) 172万3千円		国のお金
	DX推進のための人材育成研修の実施 (講師謝礼等) 148万円		都のお金 996万1千円
	生成AIの活用 (サービス使用料) 92万4千円		その他 6億3,955万5千円
	庁内ネットワーク(LGWAN系)の無線化 (無線LAN導入費等) 1,260万6千円		
<p>住民記録、税、介護等主要20業務システムの標準化に向けた移行作業、LINEを活用した各種サービスの拡大による行政手続のオンライン化、公共施設におけるWi-Fi環境試行整備、DX推進のための人材育成研修の実施、生成AIの活用、庁内ネットワーク(LGWAN系)の無線化により、自治体DXを推進します。</p> <p>担当：行政経営課、情報政策課、市民課、市民協働・男女参画推進課、公民館、図書館</p>			

◆マイナンバーカード交付の推進		1億7,547万3千円	
主な経費	マイナンバーカード交付の推進 (サービス業務委託等) 1億7,547万3千円	財源内訳	市のお金
			市の借金
			国のお金 1億6,920万円
			都のお金
			その他 627万3千円
<p>電子証明書更新数の大幅な増に備え、新たに予約制による更新者専用窓口を開設するほか、電話自動応答システムや申請書自動印字システムにより更新手続きの円滑化を図ります。</p> <p>担当：市民課</p>			

◆中央エリアに係る整備事業(中央公民館、健康福祉事務センター及び福祉会館の複合化等)		2億5,978万2千円	
主な経費	設計等委託 【基本設計・実施設計】業務履行後払い 2億5,978万2千円	財源内訳	市のお金 9,848万2千円
			市の借金 1億2,580万円
			国のお金
			都のお金 3,550万円
			その他
<p>令和元年度に市民参加で策定した「中央公民館、健康福祉事務センター及び福祉会館の更新等に関する基本計画」に基づき、前年度に引き続き、設計業務委託により設計業務を進めます。</p> <p>担当：公共施設マネジメント課</p>			



◆十一小及び十三小の更新等に向けた取組		2億3,862万1千円	
主な経費	十一小、十三小石綿含有分析調査 1,424万3千円	財源内訳	市のお金 3,042万1千円
	十一小、十三小設計等委託 【(基本設計・実施設計)前払金】 2億2,437万8千円		市の借金 1億1,760万円
			国のお金
			都のお金 9,060万円
			その他

十一小等複合施設及び十三小等複合施設の整備に向け、令和6年度は設計業務を開始するとともに、既存校舎等の石綿含有分析調査を実施します。

担当：教育総務課

◆庁舎機能の強化		1億4,574万3千円	
主な経費	庁舎外壁タイル補修工事 1億4,381万8千円	財源内訳	市のお金 194万3千円
	庁舎外壁タイル製作 192万5千円		市の借金 1億4,380万円
			国のお金
			都のお金
			その他

令和5年度に引き続き、北面・西面の庁舎外壁補修工事を行います。

担当：総務課

◆セミセルフレジの設置		693万2千円	
主な経費	窓口カウンター修繕 29万2千円	財源内訳	市のお金 79万1千円
	キャッシュレス決済手数料 16万円		市の借金
	セミセルフレジ設置業務委託 33万9千円		国のお金
	セミセルフレジ購入 614万1千円		都のお金
			その他 614万1千円

令和4年度に市民課窓口を設置した自動釣銭機能付きのセミセルフレジと同等のレジを、現行レジがリースアップする東部・西部出張所及び税務課窓口にも設置し、多様な決済手段に対応できる窓口を拡充します。

担当：総務課、市民課、税務課

◆小川駅西口新公共施設等の運営事業		3万6千円	
主な経費	指定管理者選定委員謝礼 3万6千円	財源内訳	市のお金 3万6千円
			市の借金
			国のお金
			都のお金
			その他

令和5年度に譲渡契約を締結した小川駅西口新公共施設等について、令和8年度の施設開設に向けて、指定管理者候補者の公募、選定を行います。

担当：市民協働・男女参画推進課

**◆メンタルヘルス不調者対応支援 439万3千円**

主な経費	対応支援業務委託	439万3千円	財源内訳	市のお金	439万3千円
				市の借金	
				国のお金	
				都のお金	
			その他		

職員のメンタルヘルス不調による長期療養への対応として、職場における健康管理に関する専門的知見をもつ事業者によるメンタルヘルス対応の支援を導入し、職員が無理なく復職できる環境を整備します。

担当：職員課

**◆専門人材の活用 1,033万3千円**

主な経費	DX推進に係る外部専門人材	810万円	財源内訳	市のお金	1,016万円
	弁護士アドバイザー	180万円		市の借金	
	徴収指導員	43万3千円		国のお金	
				都のお金	17万3千円
			その他		

専門的見地から各事業を推進するため、DX推進に係る外部専門人材を登用するほか、法制執務担当部門へ弁護士アドバイザー、徴収担当部門へ徴収指導員を配置します。

担当：行政経営課、総務課、収納課、保険年金課



## 参 考 资 料

# 一般会計予算について

## 1 予算の概要

### (1) 歳入のポイント

- 市税は、法人市民税、固定資産税などが増となりましたが、個人住民税所得割額からの定額減税が実施されることによる個人市民税の減により、前年度と比べて6億9,200万円、2.1%の減となりました。
- 地方特例交付金は、個人住民税所得割額からの定額減税が実施されることによる個人市民税の減額補てんにより、前年度と比べて17億2,900万円、678.0%の増となりました。
- 国庫支出金、都支出金は、普通建設事業や扶助費の増などにより前年度と比べて、それぞれ15億4,585万円、10.3%、16億3,498万円、13.9%の増となりました。
- 歳出額の増に対する財源不足を補うために、財政調整基金の活用などで補てんすることとしました。

### (2) 歳出のポイント

- 扶助費は、民間保育園運営費や認定こども園等の施設型給付費の増などにより、前年度と比べて20億7,600万円、8.3%の増となりました。
- 人件費は、会計年度任用職員期末勤勉手当や職員共済費の増などにより、前年度と比べて9億7,900万円、9.2%の増となりました。
- 普通建設事業は、鷹の台公園整備などの都市計画事業費の増などにより、前年度と比べて8億9,300万円、11.4%の増となりました。

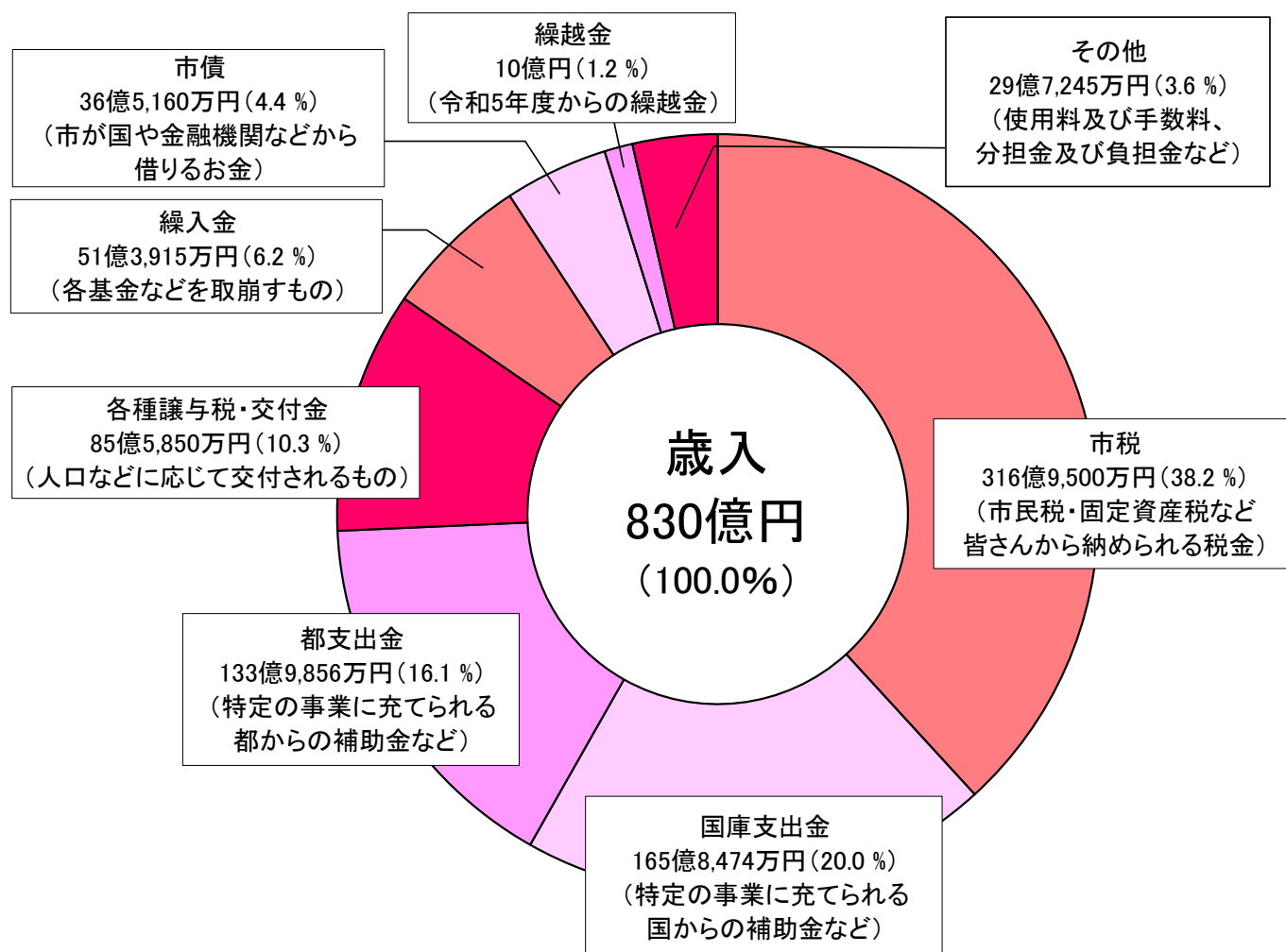
### (3) 行財政改革への取り組み

- 行財政改革の取組効果は3,000万円となりました。
- 歳入確保策としては、クラウドファンディングの実施等により400万円を見込みました。
- 歳出削減策としては、管理事務費の見直し等の内部努力により1,800万円、施策の見直し等により800万円、それぞれ経費を節減しました。

## 2 歳入予算について

区 分	令和6年度予算額	令和5年度予算額	増減額	増減率 (%)
市 税	316億9,500万円	323億8,700万円	△6億9,200万円	△2.1
国庫支出金	165億8,474万円	150億3,889万円	15億4,585万円	10.3
都支出金	133億9,856万円	117億6,358万円	16億3,498万円	13.9
各種譲与税・交付金	85億5,850万円	72億3,035万円	13億2,815万円	18.4
繰入金	51億3,915万円	27億1,830万円	24億2,085万円	89.1
市 債	36億5,160万円	45億3,660万円	△8億8,500万円	△19.5
繰越金	10億円	10億円	—	—
そ の 他	29億7,245万円	33億1,528万円	△3億4,283万円	△10.3
合 計	830億円	779億9,000万円	50億1,000万円	6.4

※「その他」には、使用料及び手数料、分担金及び負担金、財産収入などを含みます。



- (1) 市税は、前年度比 6 億 9,200 万円減の 316 億 9,500 万円となりました。
- (2) 国庫支出金、都支出金は、小川駅西口地区市街地再開発事業や鷹の台公園整備事業、第三次みちづくり・まちづくりパートナー事業の増などにより、それぞれ 15 億 4,585 万円の増、16 億 3,498 万円の増となりました。
- (3) 各種譲与税・交付金は、令和 6 年度税制改正による個人住民税の定額減税に伴う減収分の補てんによる地方特例交付金の増などにより、前年度比 13 億 2,815 万円の増となりました。なお、地方交付税は、普通交付税及び特別交付税を見込んでいますが、市税等の増による影響などを考慮し、2 億 8 千万円減の 8 億 2 千万円となりました。
- (4) 繰入金は、財政調整基金繰入金の増などにより、全体で 24 億 2,085 万円の増となりました。
- (5) 市債は、臨時財政対策債の減や、対象事業費の減により、全体で 8 億 8,500 万円の減となりました。
- (6) その他は、普通財産売払の減による財産収入の減や、特定保育所保育料の減などによる分担金及び負担金の減などにより、全体で 3 億 4,283 万円の減となりました。

#### ◆市税

- 市税収入は、令和 6 年度税制改正による個人住民税の定額減税に伴う減などにより、前年度比 6 億 9,200 万円の減となりました。
- 市民税は、個人においては、令和 6 年度税制改正による個人住民税の定額減税による減、法人においては、一部大手法人の業績堅調による増を見込み、それぞれ前年度比 16 億 2,141 万円の減、7 億 8,831 万円の増となりました。
- 固定資産税・都市計画税は、評価替え年度に当たるため、土地においては、地価の上昇の影響により、家屋においては、在来木造家屋の再建築費評点補正率の上昇の影響などを見込み、前年度比 1 億 641 万円の増となりました。

区 分	令和 6 年度予算額	令和 5 年度予算額	増減額	増減率 (%)	R4 決算 (ピーク時)
市 民 税	157 億 9,944 万円	166 億 3,255 万円	△8 億 3,311 万円	△5.0	169 億円
個 人	130 億 5,025 万円	146 億 7,167 万円	△16 億 2,141 万円	△11.1	147 億円
法 人	27 億 4,919 万円	19 億 6,088 万円	7 億 8,831 万円	40.2	21 億円
固定資産税・都市計画税	148 億 5,391 万円	147 億 4,749 万円	1 億 641 万円	0.7	149 億円
固定資産税	124 億 2,866 万円	123 億 3,566 万円	9,300 万円	0.8	124 億円
都市計画税	24 億 2,524 万円	24 億 1,183 万円	1,341 万円	0.6	24 億円
市たばこ税	8 億 6,883 万円	8 億 3,867 万円	3,015 万円	3.6	9 億円
そ の 他	1 億 7,283 万円	1 億 6,829 万円	454 万円	2.7	2 億円
合 計	316 億 9,500 万円	323 億 8,700 万円	△6 億 9,200 万円	△2.1	328 億円

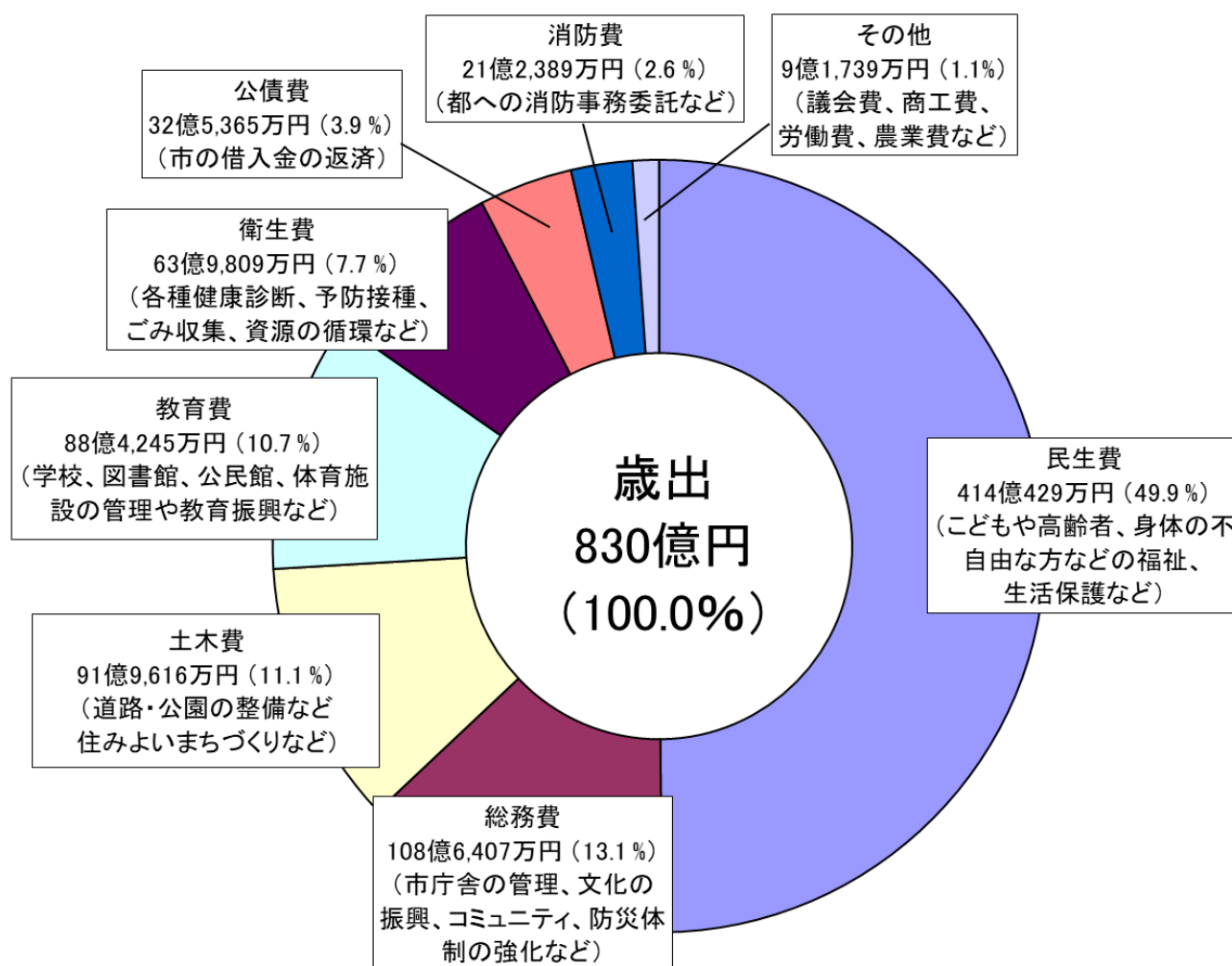
※「その他」は、軽自動車税、特別土地保有税です。

### 3 歳出予算について

#### (1) 目的別内訳

市の歳出を、民生費、総務費、教育費、土木費など目的に応じて区分しています。

区 分	令和6年度予算額	令和5年度予算額	増減額	増減率 (%)
民生費	414 億 429万円	391 億 7,108万円	22 億 3,321万円	5.7
総務費	108 億 6,407万円	95 億 7,656万円	12 億 8,751万円	13.4
土木費	91 億 9,616万円	69 億 4,912万円	22 億 4,704万円	32.3
教育費	88 億 4,245万円	92 億 1,805万円	△3 億 7,560万円	△ 4.1
衛生費	63 億 9,809万円	68 億 3,250万円	△4 億 3,442万円	△ 6.4
公債費	32 億 5,365万円	31 億 8,337万円	7,029万円	2.2
消防費	21 億 2,389万円	21 億 1,978万円	411万円	0.2
その他	9 億 1,739万円	9 億 3,954万円	△2,215万円	△ 2.4
合 計	830億円	779 億 9,000万円	50 億 1,000万円	6.4



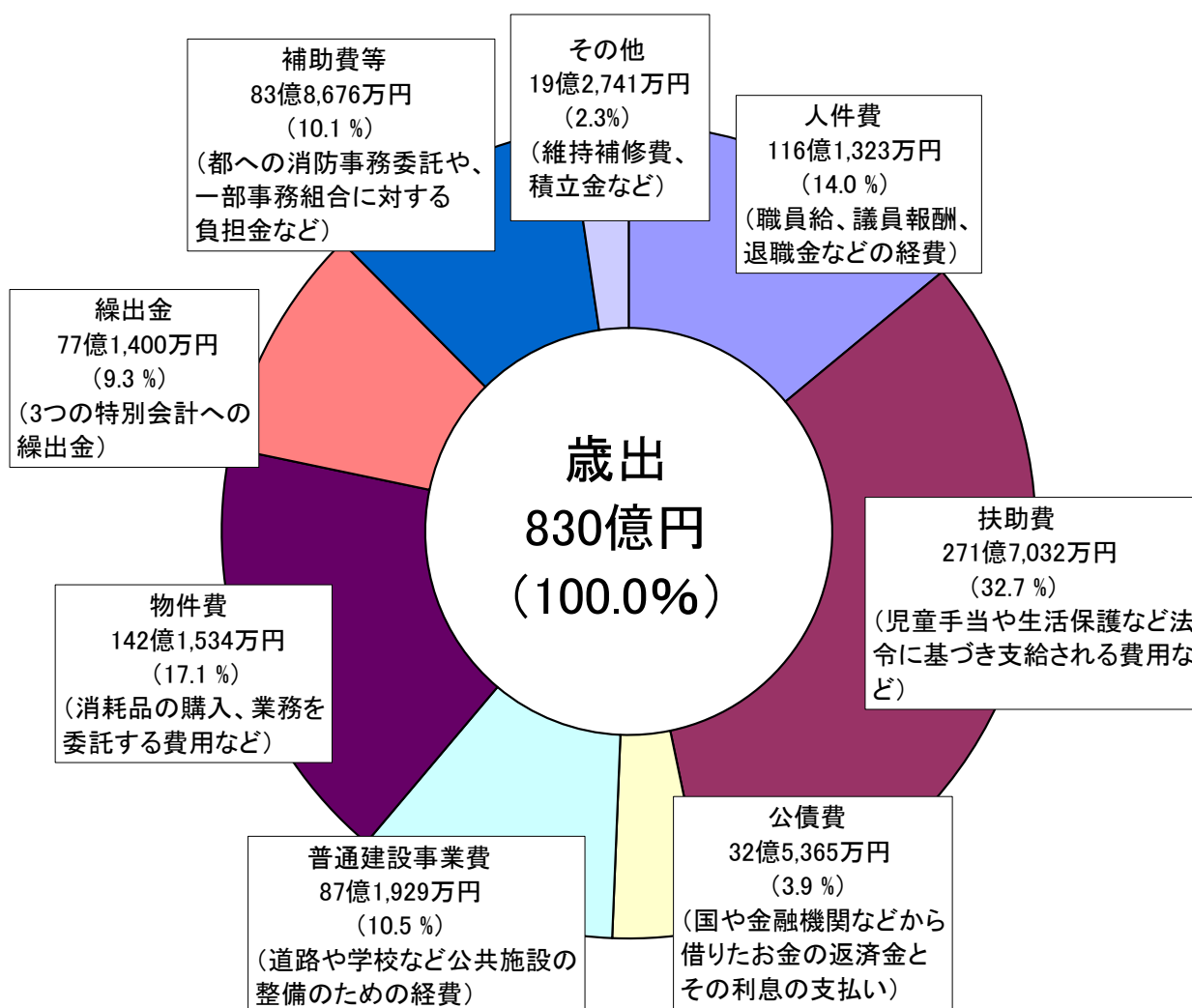


目的別区分の主な事業内容及び予算額

<b>①民生費</b>	
民間保育園等運営経費	74億 1,877万円
生活保護費等経費	62億 2,908万円
障害者自立支援給付費経費	61億 518万円
児童手当等経費	27億 1,320万円
学童クラブ経費	11億 8,665万円
認証保育所等補助経費	10億 9,222万円
特別会計（国保・後期高齢・介護）繰出金	77億 1,400万円
<b>②総務費</b>	
私立幼稚園教育充実振興経費	21億 8,247万円
情報システム運営経費	13億 9,397万円
基金積立	10億 1,592万円
庁舎管理経費	6億 5,220万円
市民文化会館運営経費	5億 3,120万円
地域センター維持管理経費	2億 8,533万円
中央エリア整備に係る経費	2億 5,978万円
窓口事務経費	1億 9,391万円
住民基本台帳事務経費	1億 6,658万円
平櫛田中彫刻美術館管理運営経費	1億 3,005万円
<b>③土木費</b>	
小川駅西口地区・小平駅北口地区市街地再開発の推進	22億 1,266万円
公園緑地費（維持管理、緑の保護など）	16億 5,654万円
街路事業費（都市計画道路整備・道路と鉄道の立体化の推進）	16億 1,124万円
道路橋りょう費（道路維持、道路新設改良など）	7億 5,088万円
交通安全対策費（交通安全対策、自転車対策など）	4億 7,810万円
下水道事業会計繰出金	11億 8,000万円
<b>④教育費</b>	
小学校経費（小学校施設管理、就学援助、保健事業など）	27億 2,528万円
教育指導費（小・中学校の教育に関する経費、教育 ICT 管理運営事業、特別支援教育に関する経費など）	11億 5,375万円
図書館経費	10億 5,480万円
中学校経費（中学校施設管理、就学援助、保健事業など）	8億 1,452万円
小学校給食運営経費	7億 2,492万円
中学校給食運営経費	4億 5,441万円
公民館経費	4億 4,922万円
体育館・体育施設経費	3億 9,048万円
<b>⑤衛生費</b>	
塵芥処理経費（ごみ収集、処分費など）	27億 7,668万円
予防接種経費	8億 5,959万円
資源循環推進経費（資源循環の推進経費など）	5億 6,254万円
昭和病院構成市分賦金	5億 5,106万円
<b>⑥消防費</b>	
常備消防経費（消防事務の都委託など）	19億 9,959万円
非常備消防経費（消防団関係の運営経費）	7,009万円
<b>⑦その他（議会費、商工費、労働費、農業費など）</b>	
議会費（市議会議員人件費、議会の運営費など）	3億 6,115万円
商工振興経費（商店街等支援、観光まちづくり推進など）	1億 385万円
農業振興経費（農業経営基盤の強化支援など）	7,450万円
労働諸経費（小平市シルバー人材センター補助）	3,156万円

(2) 性質別内訳

区 分	令和6年度予算額	令和5年度予算額	増減額	増減率 (%)
義務的経費	420 億 3,721万円	389 億 1,144万円	31 億 2,576万円	8.0
人件費	116 億 1,323万円	106 億 3,420万円	9 億 7,903万円	9.2
扶助費	271 億 7,032万円	250 億 9,388万円	20 億 7,645万円	8.3
公債費	32 億 5,365万円	31 億 8,337万円	7,029万円	2.2
普通建設事業費	87 億 1,929万円	78 億 2,642万円	8 億 9,287万円	11.4
その他の経費	322 億 4,351万円	312 億 5,214万円	9 億 9,137万円	3.2
物件費	142 億 1,534万円	134 億 6,229万円	7 億 5,305万円	5.6
繰出金	77 億 1,400万円	73 億 1,300万円	4 億 100万円	5.5
補助費等	83 億 8,676万円	83 億 8,212万円	464万円	0.1
その他	19 億 2,741万円	20 億 9,473万円	△1 億 6,732万円	△ 8.0
合 計	830億円	779 億 9,000万円	50 億 1,000万円	6.4



市の歳出を、人件費、扶助費、物件費など性質に応じて区分しています。性質別に分類することにより、例えば任意に削減できない義務的経費（人件費・扶助費・公債費）が多いほど任意に使えるお金が少なくなるなど、市の財政状況を知ることができます。

- ① 人件費は、会計年度任用職員報酬・社会保険料等の増などにより、9.2%の増となりました。
- ② 扶助費は、民間保育園運営費、施設型給付費、生活保護費等の増などにより、8.3%の増となりました。
- ③ 公債費は、償還元金、償還利子の増により、2.2%の増となりました。
- ④ 普通建設事業費は、鷹の台公園整備の増などにより 11.4%の増となりました。
- ⑤ 物件費は、情報システムの標準化・共通化導入や地域包括支援センター運営事業の増などにより、5.6%の増となりました。
- ⑥ 繰出金は、国民健康保険事業特別会計、後期高齢者医療特別会計、介護保険事業特別会計の増により 5.5%の増となりました。
- ⑦ 補助費等は、学校給食費改定に対する激変緩和経過措置の増などにより、0.1%の増となりました。

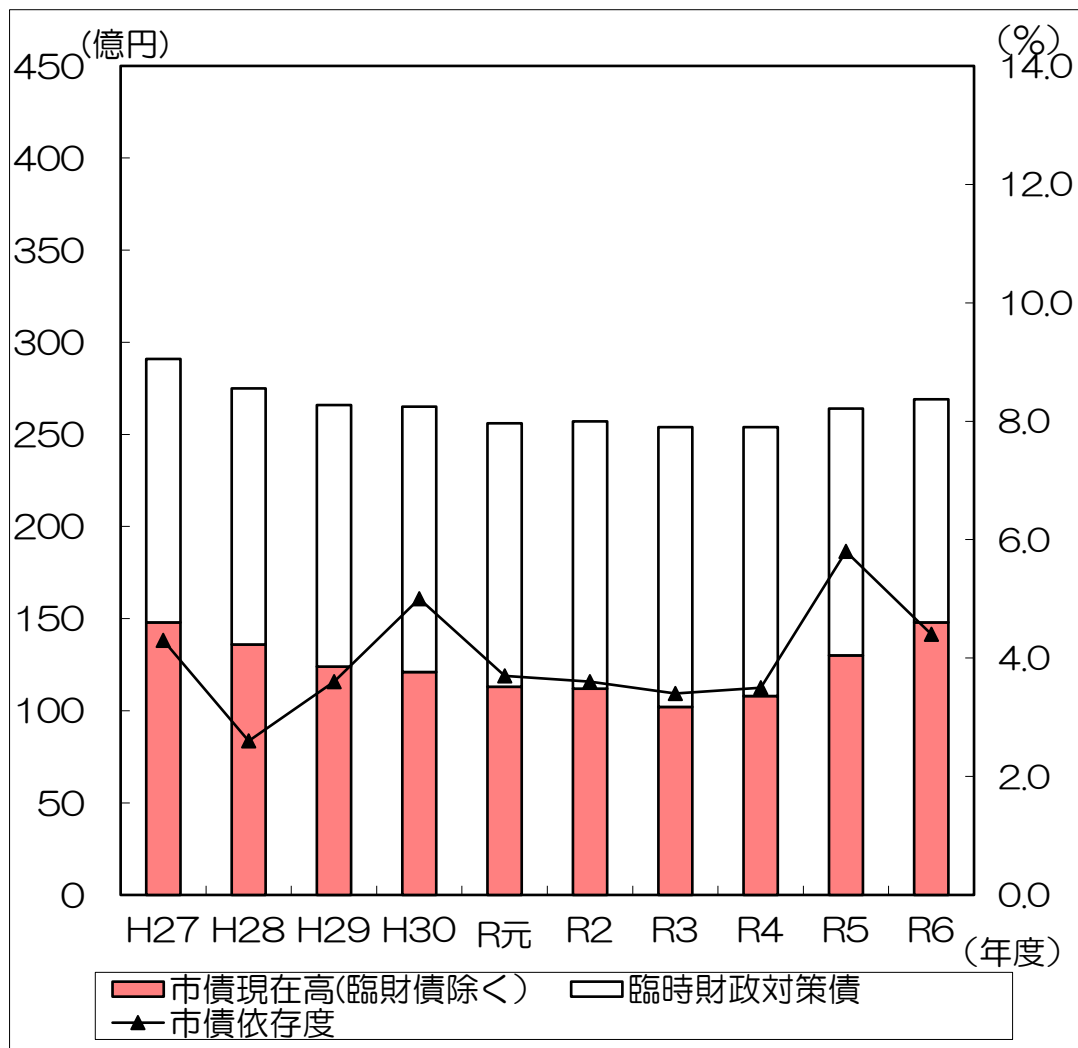
## 4 小平市の財政状況

### (1) 市債の推移

#### ① 一般会計

市債現在高は、平成16年度末をピークに減少してきましたが、令和3年度から停滞し、令和5年度から増加に転じています。令和6年度も償還見込額より借入見込額が大きいため、令和5年度末市債現在高見込額よりも5億円増加します。

市債依存度（歳入に占める市債の割合）は、令和5年度よりも1.4ポイント減少します。



(単位: 億円・%)

年 度	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5	R6
市債依存度	4.3	2.6	3.6	5.0	3.7	3.6	3.4	3.5	5.8	4.4
市債現在高	291	275	265	264	256	257	254	254	264	269
うち臨時財政対策債	143	139	142	144	143	145	152	146	134	121

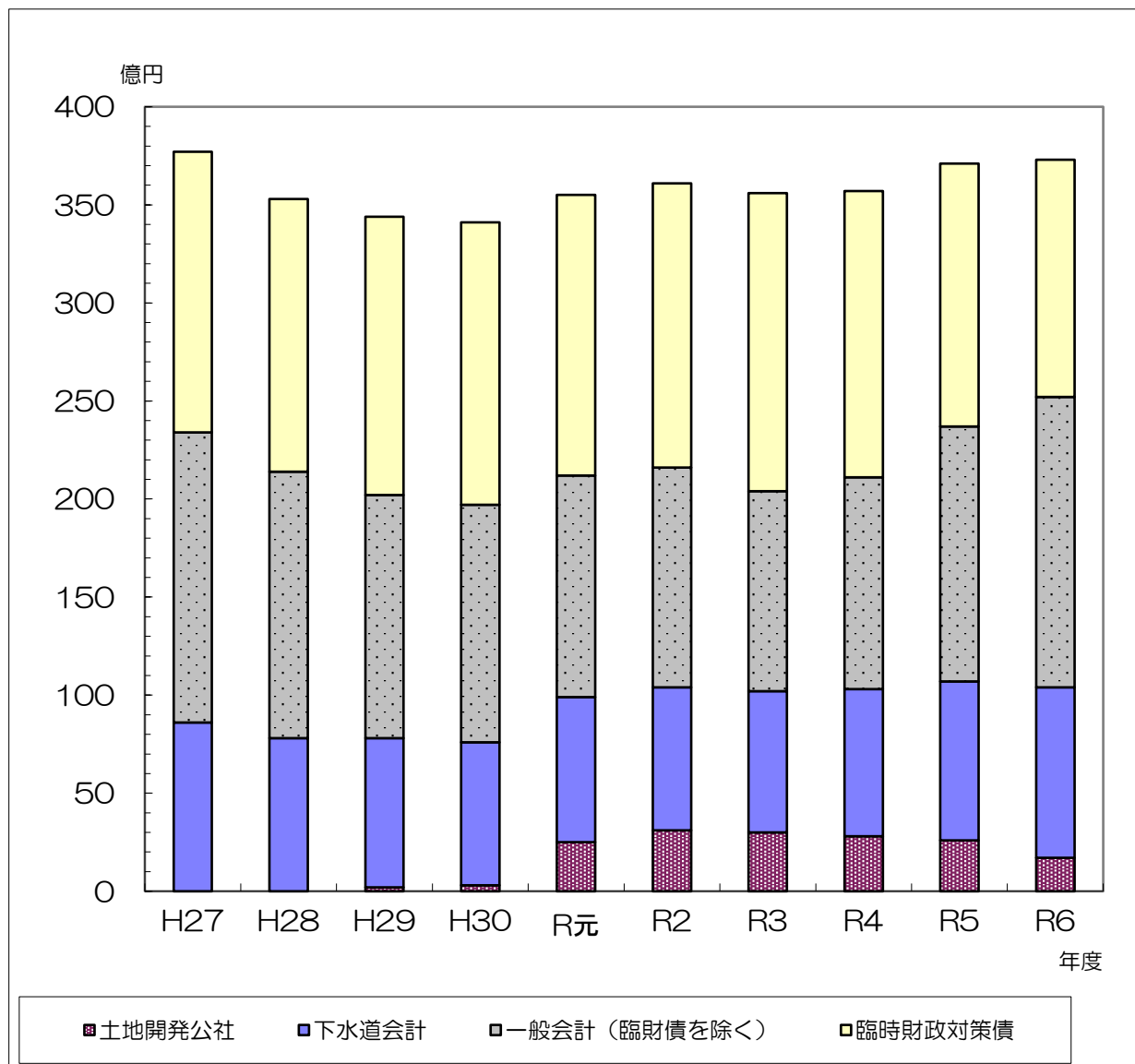
※ 「市債依存度」の平成27年度から令和4年度までは決算額、令和5年度・令和6年度は当初予算額に対する数値

※ 借換債は除く

※ 「市債現在高」の平成27年度から令和4年度は年度末現在高、令和5年度・令和6年度は年度末現在高見込額

## ② 市全体の債務の推移

市全体の債務は、各会計及び土地開発公社の債務の減少により、平成8年度のピークから平成30年度までは減少してきましたが、令和元年度に増加に転じました。令和6年度末の市全体の債務残高見込額は、各会計の債務残高が増加しているため、令和5年度より2億円増加します。



(単位：億円・%)

年 度	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5	R6	
一般会計	291	275	265	264	256	257	254	254	264	269	
うち臨時財政対策債	143	139	142	144	143	145	152	146	134	121	
下水道事業会計	86	78	76	73	74	73	72	75	81	87	
土地開発公社	0	0	2	3	25	31	30	28	26	17	
債務残高合計	377	353	343	340	355	361	356	357	371	373	
対前年度増減率		△ 3.6	△ 6.4	△ 2.8	△ 0.9	4.4	1.7	△ 1.4	0.3	3.9	0.5

※平成27年度から令和4年度は年度末現在高、令和5年度・令和6年度は年度末現在高見込額

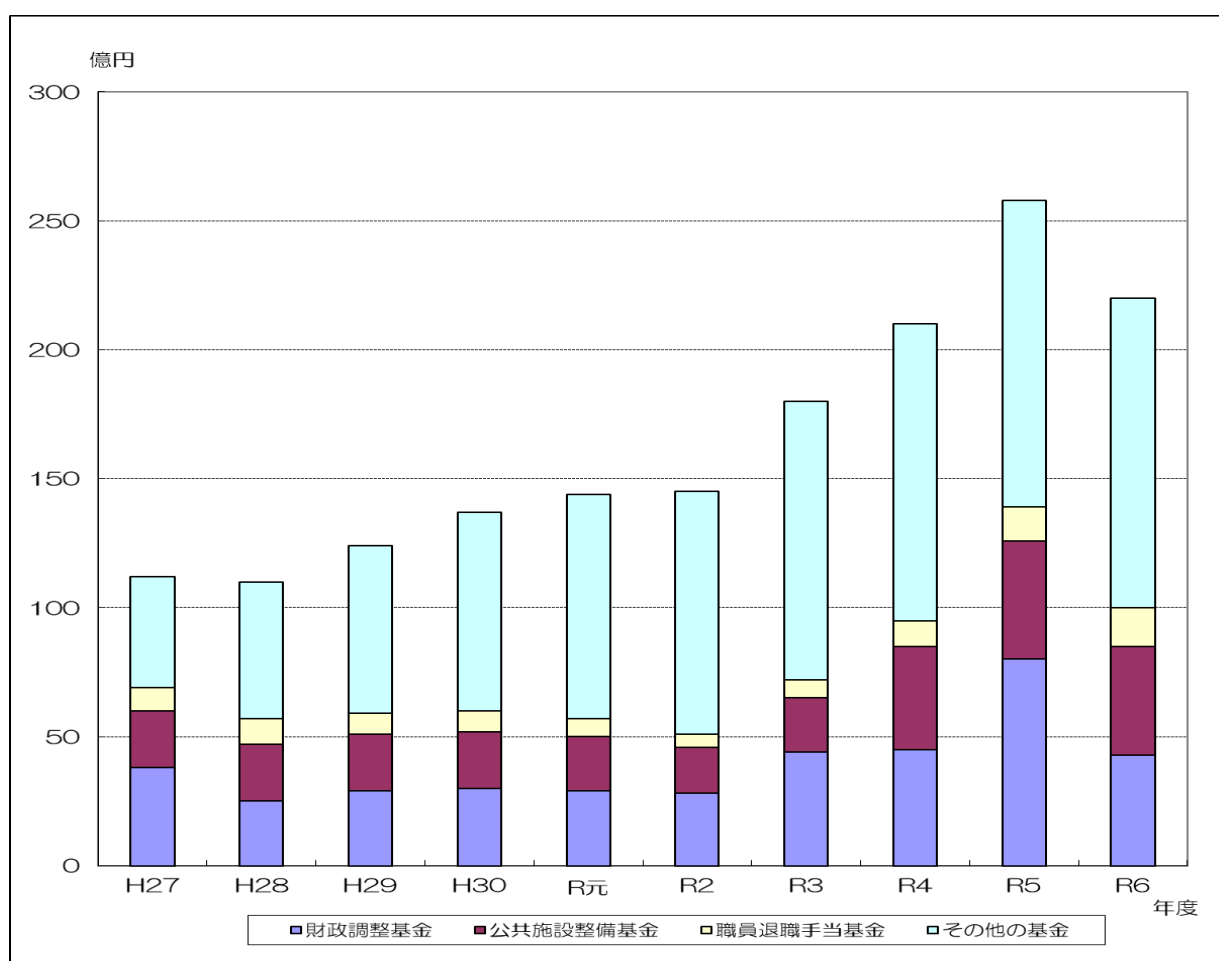
## (2) 基金の推移

市では毎年度、基金（市の貯金）を積み立てています。

基金には、経済事情の変動等による財源不足の補てんのための「財政調整基金」、公共施設の整備資金に充てるための「公共施設整備基金」、市職員の退職手当に充てるための「職員退職手当基金」など、目的に応じた18の基金があります。

これらの基金残高の総額については、平成29年度以降増加傾向にありましたが、令和6年度は、財源不足に対応するため減少の見込みとなっています。

財政調整基金は予期しない収入の減少や災害など不測の支出増に備え、安定的な財政運営を行うために必要な基金ですが、近年においては当初予算を編成するために10億円以上の取崩しが必要となっています。また、今後想定される公共施設の老朽化に伴う更新等に備える必要もあり、財政調整基金と公共施設整備基金の残高確保の取組が肝要です。



(単位: 億円・%)

年 度	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5	R6
財 政 調 整 基 金	38	25	29	30	29	28	44	45	80	43
公 共 施 設 整 備 基 金	22	22	22	22	21	18	21	40	46	42
職 員 退 職 手 当 基 金	9	10	8	8	7	5	7	10	13	15
そ の 他 の 基 金	43	53	65	77	87	94	108	115	119	120
基 金 残 高 合 計	113	109	123	137	143	146	180	211	258	221
対 前 年 度 増 減 率	6.6	△3.5	12.8	11.4	4.4	2.1	23.3	17.2	22.3	△14.3

※平成27年度から令和4年度は年度末残高額、令和5年度・令和6年度は年度末残高見込額

### (3) 財政指標

財政指標とは、市の財政運営が健全かどうかを表す指数です。

主な財政指標として、経常収支比率・財政力指数・実質公債費比率などがあります。

経常収支比率とは、人件費・扶助費・公債費などの経常経費に、地方税・地方交付税・地方譲与税などの経常一般財源や臨時財政対策債などが、どれくらい充てられているかを見る指標です。この比率から財政構造の弾力性を判断することができ、数値が低いほど財政構造に弾力性があることとなります。市における目安として、70～80%を超えると普通建設事業などの臨時的な経費に充てられる財源が少なくなり、財政構造の弾力性が失われつつあるとされています。小平市では、普通交付税の追加交付などにより令和3年度より一時的に80%台となったものの、その他の年では90%台となっており、財政構造の硬直化が進んでいるといえます。今後についても、扶助費や補助費等の経常経費の増が見込まれるため、大きく好転するのは難しい状況です。

財政力指数とは、地方公共団体の財政力の強弱を表す数値で、「基準財政収入額／基準財政需要額」により算定されます。その数値が大きいほど財政力が強いとみることができ、単年度で1を超える団体は普通交付税の不交付団体となります。小平市は平成22年度に財政力指数が1を下回って以降、普通交付税の交付団体となっています。令和6年度についても、扶助費の増などにより、財政力指数は1を下回ることが予想され、引き続き交付団体となる見込みです。

実質公債費比率とは、地方公共団体の財政規模に対する公債費の割合を表す指標で、公債費には一般会計だけでなく、一般会計が負担する下水道事業会計や一部事務組合などの実質的な公債費も含んでいます。平成19年度決算から導入された健全化判断比率の1つで、25%を超えると健全化団体等へ移行しますが、小平市は基準を大きく下回っています。

(単位：%)

年 度	H27 決算	H28 決算	H29 決算	H30 決算	R元 決算	R2 決算	R3 決算	R4 決算	R5 当初 予算 (参考値)※	R6 当初 予算 (参考値)※
経常収支 比 率	91.8	94.9	93.0	92.7	93.7	91.0	83.1	85.2	98.9	99.9
	94.2	96.8	96.6	96.5	96.7	94.7	87.5	86.5	100.0	100.2
財 政 力 指 数	0.966	0.976	0.977	0.976	0.973	0.968	0.947	0.926	0.928	0.944
	0.976	0.982	0.973	0.973	0.972	0.960	0.910	0.909	0.966	0.981
実質公債費 比 率	1.1	0.6	0.7	1.2	1.7	2.0	2.0	1.9	2.2	2.1

※財政指標は、通常、決算数値を用いて算出しており、当初予算時点の数値は予算額を用いて試みに算出した参考値

- 経常収支比率は、上段：経常一般財源に減税補てん債及び臨時財政対策債を含めて算出した数値  
下段：経常一般財源から減税補てん債及び臨時財政対策債を除いて算出した数値
- 財政力指数は、上段：当該年度を含む過去3年間の平均値  
下段：単年度
- 実質公債費比率は、当該年度を含む過去3年間の平均値

#### (4) 小平市の家計簿

小平市の一般会計予算（令和6年度）を家庭にたとえて家計簿を作りました。

小平家の1年間の収入と支出 総額830万円

・貯金残高 258万円

・ローン残高 264万円

1年間の収入		1年間の支出	
給料（市税）	317.0万円	食費（人件費）	116.1万円
賞与 （各種譲与金、交付金）	77.4万円	学費、医療費（扶助費）	271.7万円
パート収入 （分担金及び負担金、使用料及び手数料、財産収入、寄附金、諸収入、繰越金）	39.7万円	ローン返済金（公債費）	32.5万円
医療費や家の増改築等に対する助成金、奨学金 （国庫・都支出金）	299.8万円	光熱水費、生活用品 （物件費）	142.2万円
実家からの仕送り （地方交付税）	8.2万円	車や電化製品等の修理 （維持補修費）	4.6万円
<b>稼ぎの計</b>	<b>742.1万円</b>	自治会費（補助費）	83.9万円
貯金の取崩し（繰入金）	51.4万円	貯金（積立金）	10.2万円
ローン（市債）	36.5万円	子への仕送り（繰出金）	77.1万円
<b>収入計</b>	<b>830.0万円</b>	家の増改築等 （普通建設事業費）	87.2万円
		友人への貸付（貸付金）	3.5万円
		へそくり（予備費）	1.0万円
		<b>支出計</b>	<b>830.0万円</b>

小平家は、1年間で742.1万円の稼ぎがあります。この中には、一定水準の家計のやりくりができないときに実家（国）から仕送りがされるお金（地方交付税）が8.2万円含まれています。これに対して1年間に使うお金は830.0万円ですので、稼いだお金だけでは足りません。そこで、貯金の取崩しと新たなローンを組むことで不足分の87.9万円を賄って生活をしています。稼いだお金だけでは生活ができないというのは、とても不安定な状況であるといえます。

小平家では、すでに銀行で264万円のローンを組んでいます。今後、利子を加えて返済することになります。

また、備えや事業資金としての貯金が258万円ありますが、この貯金には使用目的が決められているものが多く、いつでもおろせる貯金としては80万円しかありません。



昨年と比べて、賞与や助成金は増えていますが、給料やパート収入は減っています。

また、支出では食費や学費、医療費などが昨年より増えています。さらにローンの返済も続けなければなりません。これらの経費は簡単には減らすことができず、貯金を取崩すことにより、必要なお金を確保しています。

小平家ではここ数年、新たな借金を増やさないように努力してきたため、借金の残高は減ってきていましたが、今後は、家の増改築等の出費に伴い、新たに組むローンも増え、借金の残高は増えていくことが見込まれます。また、貯金においては、残高は増えてはいますが、今年も収入の不足分の一部を、貯金を大きく取り崩すことで賄っている状況です。

今後さらに医療費が増え、古くなってきた家の改修などにもお金がかかってくることが予想されますが、給料が大幅に増えることは期待できません。

そのため給料以外の収入をなるべく多く確保し、節約に努めなければなりません。また、従来から支出してきたものも必要性を根本的に見直すとともに、新たに買うものも本当に必要か見極めて買うようにしていかなければなりません。



# 特別会計・下水道事業会計予算について

市が特定の事業を行う場合に、一般の歳入歳出と区分して収支会計を行う会計があります。小平市には、3つの特別会計と下水道事業会計があります。

## 1 国民健康保険事業特別会計

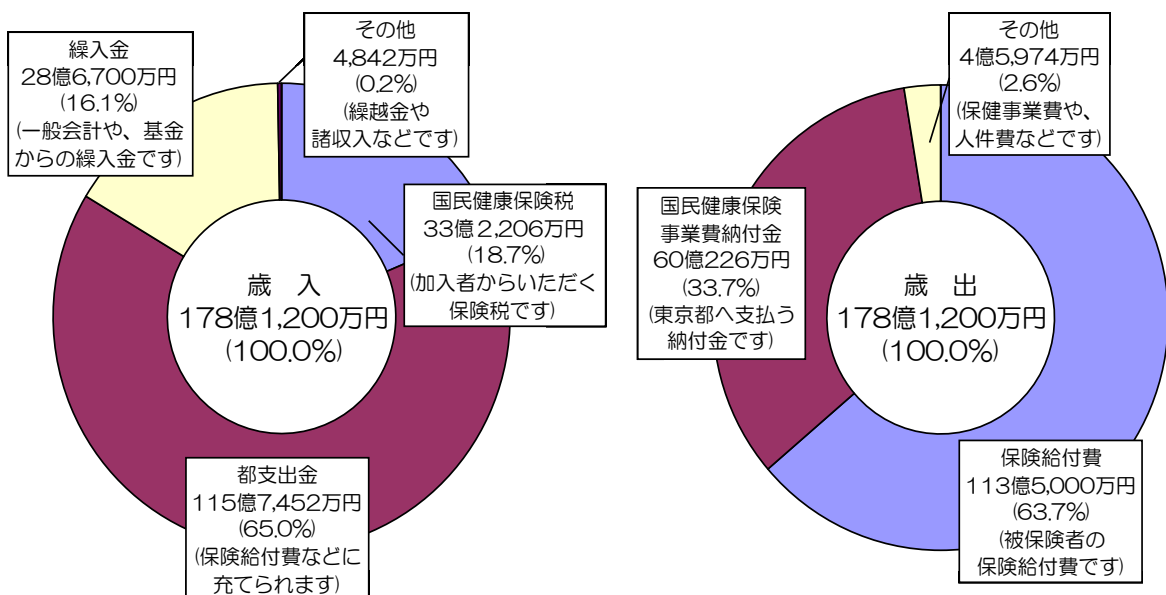
予算額は、前年度に比べ、6億4,800万円（3.5%）の減となりました。

歳入では、国民健康保険税は、想定される被保険者数の減による税収の状況から、前年度と比べ4.5%の減となりました。また、財源不足を補うため、一般会計繰入金を前年度と比べ2億8,000万円増の27億8,000万円とし、国民健康保険事業運営基金から8,700万円の繰り入れを行うことで、収支の均衡を図ります。

歳出では、東京都に納める国民健康保険事業費納付金が、前年度と比較し4,576万円（0.8%）の減となりました。また、歳出の約6割以上を占める保険給付費は、医療費の動向を踏まえ、前年度と比べ、6億円（5.0%）の減となりました。

保健事業では、健診率向上のため集団健診を実施するほか、小平市データヘルス計画に基づく効果的・効率的な保健事業の実施により、医療費適正化及び人間ドック・脳ドック利用費補助を実施します。

なお、平均被保険者数は前年度に比べ2,000人（5.4%）の減を見込んでいます。



## 2 後期高齢者医療特別会計

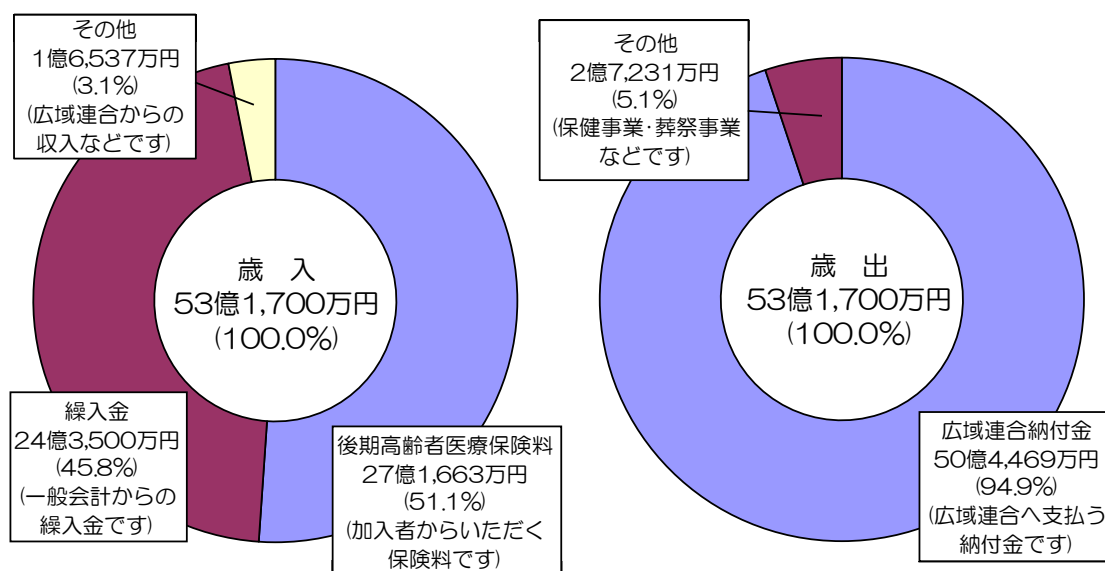
予算額は、前年度に比べ2億1,200万円（4.2%）の増となりました。

歳入は、保険料と繰入金が主なもので、歳出は、東京都後期高齢者医療広域連合へ納付する負担金が主なものとなります。

前年度に比べて被保険者数の増加が見込まれることや保険料率の改定などから、広域連合への療養給付や保険料等の負担金が増となります。

その他、市の独自事業として国民健康保険と同様に、人間ドック・脳ドック利用費補助を実施します。

また、広域連合の委託を受けて健康診査、葬祭費支給事業を実施します。



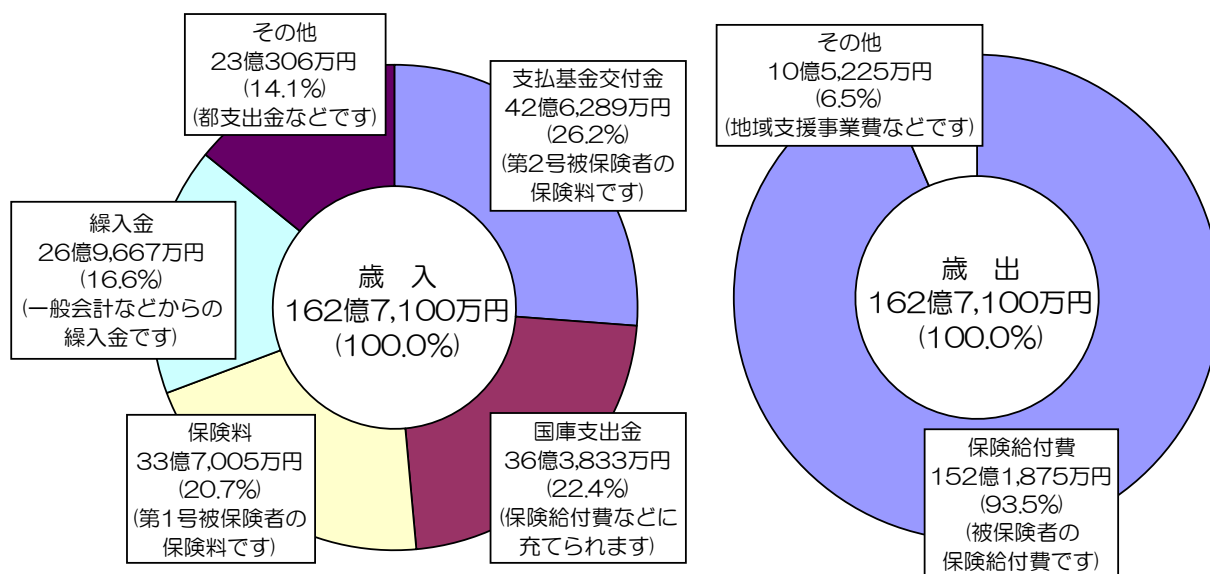
### 3 介護保険事業特別会計

予算額は、前年度に比べ、6億3,800万円（4.1％）の増となりました。  
 歳出の9割以上を占める保険給付費は、要支援・要介護認定者数の増加や介護報酬改定の影響を踏まえ、6.1％の増となっています。

令和6年度は、小平市地域包括ケア推進計画（令和6年度から令和8年度まで）の初年度として、一人暮らし高齢者や高齢者のみの世帯の増加、認知症高齢者の増加などに伴う高齢者の多様な課題に対応するために、高齢者の地域での生活を支える地域包括ケアシステムの構築を推進していきます。

地域支援事業では、主に、介護予防・日常生活支援総合事業や、認知症総合支援事業、在宅医療・介護連携推進事業などの各種事業を展開していきます。

なお、令和5年12月末時点の第1号被保険者数は、46,576人で、前年同期（46,195人）に比べ、0.8％の増、要支援・要介護の認定者数は、10,326人で、前年同期（9,990人）に比べ、3.4％の増となっています。

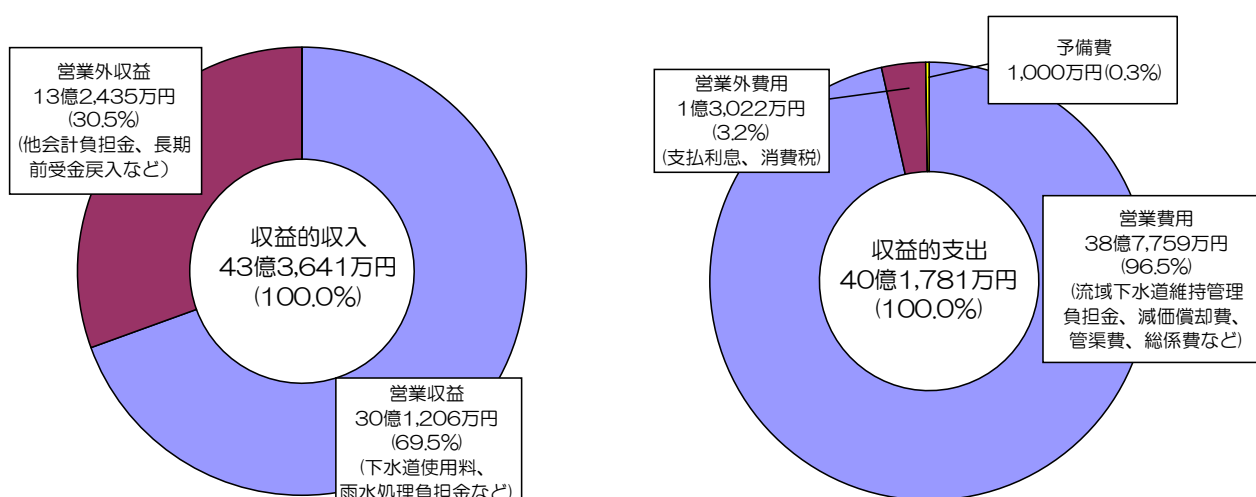


#### 4 下水道事業会計

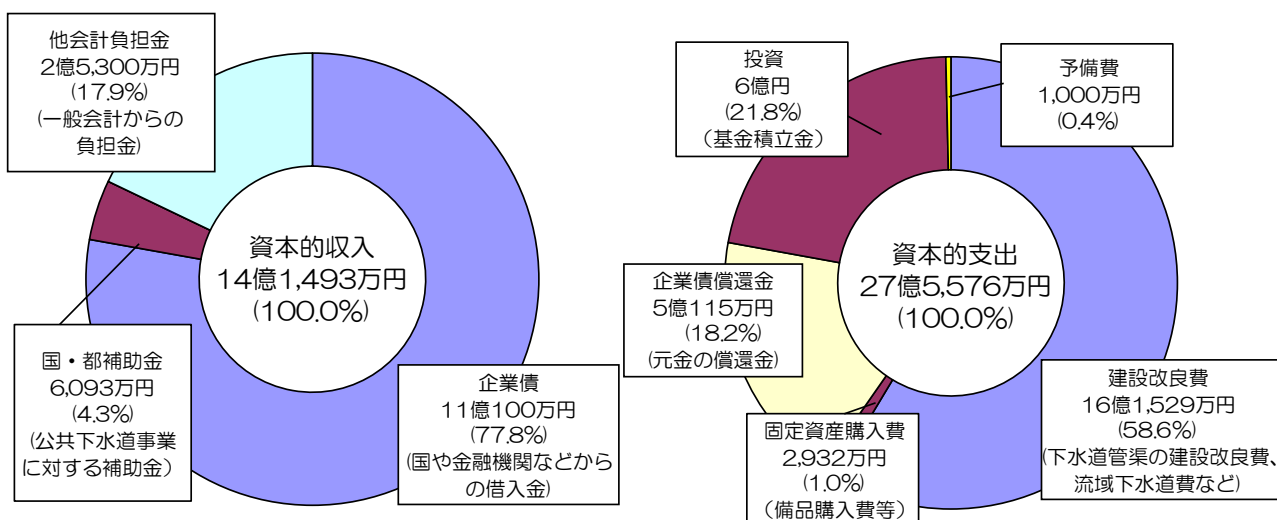
予算額は、収益的収入が前年度に比べ5,011万円の増、収益的支出が1億3,333万円の増、資本的収入が221万円の減、資本的支出が1,626万円の減となりました。資本的収入及び支出では、主に、地震対策や小川駅西口地区市街地再開発事業において、収入では企業債が、支出では建設改良費が減となりました。

令和6年度は、小平市第二次下水道プラン（計画期間：令和3年度から令和12年度）の4年目として、重点施策となる、「浸水対策」、「施設の老朽化対策」などを引き続き実施します。「浸水対策」では、大沼町地区及び花小金井地区の合計3か所で雨水管きょ築造工事を行うほか、鈴木町地区など合計2か所で雨水流出抑制施設工事を行います。「施設の老朽化対策」では、天神東処理分区の管路内調査に加えて、主に学園・喜平処理分区の改築工事等を行います。

#### 収益的収入支出



#### 資本的収入支出



## 市役所の組織と連絡先

部 局 名	電 話 番 号	部 局 名	電 話 番 号
課 名		課 名	
企画政策部		環境部	
政策課	042 (346) 9503	環境政策課	042 (346) 9536
行政経営課	042 (346) 9756	資源循環課	042 (346) 9535
秘書広報課	042 (346) 9505	水と緑と公園課	042 (346) 9556
情報政策課	042 (346) 9509	下水道課	042 (346) 9559
財政課	042 (346) 9504	都市開発部	
公共施設マネジメント課	042 (346) 9557	都市計画課	042 (346) 9554
総務部		建築指導課	042 (346) 9851
総務課	042 (346) 9511	公共交通課	042 (346) 9814
契約検査課	042 (346) 9517	地域整備支援課	042 (346) 9592
職員課	042 (346) 9514	道路課	042 (346) 9548
防災危機管理課	042 (346) 9519	交通対策課	042 (346) 9549
地域安全課	042 (346) 9614	施設整備課	042 (346) 9553
市民部		会計管理者	
市民課	042 (346) 9520	会計課	042 (346) 9563
税務課	042 (346) 9521	教育部	
収納課	042 (346) 9526	教育総務課	042 (346) 9568
地域振興部		学務課	042 (346) 9570
市民協働・男女参画推進課	042 (346) 9809	指導課	042 (346) 9572
産業振興課	042 (346) 9533	地域学習支援課	042 (346) 9574
文化スポーツ課	042 (346) 9843	公民館	042 (341) 0861
こども家庭部		図書館	042 (345) 1246
子育て支援課	042 (346) 9821	議会事務局	042 (346) 9566
保育課	042 (346) 9594	選挙管理委員会事務局	042 (346) 9576
こども家庭センター	042 (346) 3702	監査事務局	042 (346) 9577
健康福祉部			
生活支援課	042 (346) 9537		
高齢者支援課	042 (346) 9823		
障がい者支援課	042 (346) 9540		
健康推進課	042 (346) 3700		
保険年金課	042 (346) 9529		

「小平市わかりやすい予算」

令和6年度主要事業・予算概要説明書

令和6年4月発行

編集・発行 小平市企画政策部財政課  
〒187-8701  
東京都小平市小川町二丁目 1,333 番地  
電話 (042) 346-9504  
電子メール [zaisei@city.kodaira.lg.jp](mailto:zaisei@city.kodaira.lg.jp)

¥120

